新京日日新聞

夕刊　六月十七日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三二二〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

ソ聯今回の內紛は スターリンの保身手段

某國の諜報關係、陰謀事件等とは 單なる口實と見らる

【東京國通】赤軍首腦部の處刑事件はソ聯政府の極端なる秘密主義のため未だにその詳細が判明しないが、今回の粛軍工作は就中ウクライナ地方の赤軍に對して最も猛烈に彈壓が加へられた模様で、處刑八將星の一人たる前レニングラード軍管區司令官ヤキール將軍は元キエフ軍管區司令官であつたところから同將軍處刑の報一たび傳はるやキエフ、オデッサ方面の人心は極度の恐怖狀態に陷つてゐる、すなはち今回の犧牲者は單に幹部將星にとゞまらず、相當の廣範圍に及んでゐる模様で、多數の赤軍將校は勿論、同地方に住居するドイツ系ロシア人や外國領事館に出入りする一般市民に至るまで片つ端から逮捕され住民は戰々兢々として一言半句も同事件を口にすることが出來ない

有様であるが、察するにソ聯政府はウクライナ地方國境方面を中心とする赤軍の清掃工作を行ひつゝあるもので、ソ聯當局は昨年暮あたりから黨部或は政府部內反スターリン派一掃に着手してゐる事實に鑑み、今回はこれを赤軍の上におよぼして來つたものとみられる、從つて結局事件の性質はスターリン政權と反スターリン派の勢力爭ひの結果、スターリン氏が自己保存の必要上この擧に出たものらしく、某國との諜報關係とか陰謀事件とかいふが如きは寧ろ口實にすぎないとみられてゐる、またユレネフ大使の逮捕說も大體眞實らしく、クレスチンスキー、ゾーケルマン、ミロノフ氏等の逮捕說も眞實らしく、カラハン、ローゼンベルグ兩氏は行方不明と傳へられてゐる、さらに極東シベリア方面で

事件が勃發したことも事實らしいが事件の性質や場所については未だ全然情報が入つてゐない

赤軍人事發表

【モスクワ十六日發國通】ソ聯政府は過般ト元帥以下處刑に伴ふ空位補塡に着手、十六日次の通り發表した

任陸軍二等大將 軍團司令官 ヴエリカノフ將軍
同 クリーク將軍
任二等軍事委員 ベルジン將軍

赤軍の一將校 スターリン氏暗殺を企つ

【ワルソー十六日發國通】赤軍將星處刑事件以來ソ聯內部の情勢については諸說紛々たる有様であるが、ルスコエ・スロヴオ紙は獨裁官スターリン氏の身邊に危險が迫つてゐると傳へてゐる同紙の報道によれば十五日夜赤軍一將校がスターリン氏を訪問會談中突如匕首をかざしてスターリン氏に迫つたためスターリン氏は直ちに護身用の拳銃をもつて右將校を射殺したといはれる、勿論眞僞は不明である

中央執行委員會議長 チ氏謎の自殺

【モスクワ十六日發國通】白ロシア共和國中央執行委員會議長チエルヴイヤコフ氏は十六日突如謎の自殺を遂げた、原因につきタス通信は「家庭の事情による個人的理由」と發表してゐるがチエルヴイヤコフ氏は一九二〇年以來中央執行委員會議長として白ロシア政界を牛耳つてゐたゞけに種々の觀測が傳へられてゐる

中央統計所次長罷免

【モスクワ十六日發國通】ソ聯政府は十六日國家計畫局（ゴスプラン）中央統計所次長スタニスラフ・ストルミリン氏を罷免、新たにM・K・スグリア氏を任命した、ストルミリン氏はソ聯有數の經濟學者、第一モスクワ大學教授であるが、罷免の理由については何等發表されない、或は肅清工作の槍玉に擧つたのではないかとみられる

農事組合の機能に重大疑義を生ず

統制政策の急進を危惧

政府は小麥增產計畫の實施にあたり本計畫の遺算なき遂行を期して生產配給および價格對策の**全面**にわたり强力なる國家的統制を加へんとしてすでに幾多の重要なる根本方針を樹立し、可及的速かに具體的政策を決定して第一增產計畫の實質的進展に即應して逐次實施に移らんとしてゐるが、旣報の如くかゝる統制機關として最も重要なる役割をつとめるものは近く設立される農事組合であり果して政府の企圖する如き强力なる統制機關として生產配給および價格の全面にわたり有效適切なる機能を發揮し得るやは重大なる問題として各方面から注目されてゐたが、果然これらの意見が最近强力に擡頭し、旣に大體の基本的方針の決定をみた、農事組合の機構および機能に對してあらためて全面的再檢討が必要視されて來た模様の如くである、すなはちこれ等の**意見**の由來するところは現在實業部に於てつぎつぎに企圖せられつゝある諸般の農業政策が過渡的段階にある現狀に對してあまりに計畫經濟的な色彩を過度に有するため、劃期的な政策の有つ現狀との必然的摩擦が果して政策を羅列することによつて支障なく遂行され得るやの根本的疑問に發するもので、究極における政府の意圖がたとへ農業の國營狀態に近きものを前提とするも現狀を無視して急激に革新的政策を强行する事は、甚だしく危險視されるもので、少くとも政界の基調としては一應完全なる自給自足の狀態を前提として紙上計畫後に決定すべきでなく、むしろ如何にして現狀を改革すべきかより切實な觀點の基調となるべきであると主張するものであつて農事組合を政策實施の中樞機關としてこれに生產、配給および價格に對する一切の統制機能をもたせ、もつて現存制度組織を一部否定し、一部これと對立競爭的な**立場**に置くが如きは甚だ危險であると同時に、かゝる政策はあまりに獨善的にすぎ、徒らに政策萬能の謬りを招くにすぎずかくては農事組合の健全なる發達は到底期待し得ずとなしその政策の行きすぎを指摘するものである、その具體的一例として政府は配給部面において現存の糧棧およびその他機關の機能を改革することなく、農事組合をこれと競爭的立場に置かんとするものゝ如く傳へられるが、その場合農事組合が機能において果して有利な立場を維持し、豫期する如き完全なる配給機關の成果を收め得るやは問題であつてかくの如く一部現狀を無視し、一部現狀と逆行する如き中間的政策をもつてしては將來その不備を補ふに政策につぐに政策をもつてせざるを得ず、かくては農事組合の健全なる發達を期待し得ざるは勿論、もつて現在の農業經濟を混亂に陷れるのみとすぎず、おそらくその**成果**の一部をも期待し得ずと懸念されるが如きであり、政府が現在企圖しつゝある農事組合の內部機能に對する疑問はその統制政策の質的行きすぎと現狀との摩擦軋轢に對する懸念の慎重なる再檢討を要すると是正運動が有力に擡頭してをり、或は從來旣に決定をみたる政策に多少の變更が豫想されるとゝもに農事組合運動は今後相當の難航をたどるものと豫想されてゐる

ラ濠洲首相提言の 太平洋不可侵條約案

英帝國會議で支持を決定

【ロンドン十五日發國通】ライオンズ濠洲首相提言の太平洋不可侵條約案につき一ヶ月にわたる討議の結果、英帝國會議は原則上右提案を支持する旨を決議、爾後の交渉は英本國政府に一任した様子である、決議の要領は

一、平和に寄與し、聯盟規約と牴觸しない限り帝國各政廳と他國との間に局地的協定が成立するのを歡迎する

一、濠洲の太平洋不可侵條約案は今後各國政府間の考慮の主題にならうが、いまだ具體案の作成に至つてゐないのでまづ英本國政府が關係各國政府との間に非公式會談を開始し、太平洋平和會議案を練りあげる段取りとみられるが、會議案が具體化するまでには相當の時日を必要とするとみられる因にライオンズ首相の提言全貌つぎの通り

一、太平洋上の平和確保に各國政府が協力せねばならぬ

一、從つて國際聯盟の精神に基き太平洋各國間に不可侵體制に關する局地的諒解を達成すること

一、新體制案は戰爭行爲に訴へずに紛爭を處理することを理想とし、ラウンドテーブルに集つて討議することに同意する以外特別の公約を要求せず

一、新體制審議のため太平洋各國政府を招請、東京において圓卓會議を開催したい

民政の再建氣運 愈よ高潮に達す

政黨革新運動軌道に乘る

【東京國通】現下の時局に對應して民政黨では「政黨行詰りの現狀を打開し黨の再建更生をはかるべし」との空氣が濃厚となり、これがため牧山、古屋、山本（厚三）堤、前田、添田、鶴見、中島の諸氏が世話人となり櫻內、頼母木、富田の諸氏をはじめ黨內の中堅部を糾合し、十七日夜東京會館で有志代議士時局懇談會を開催することゝなつた、當日は政策問題をはじめ政民連繫の强化、新黨問題並びに對議會策等時局問題に關し相當活潑なる意見の開陳をみるべく、殊に政民連繫に關しては民政黨の俵、小山（谷）、政友會の東、濱田氏等の有志間に「議會を經へて双方の連絡のため倶樂部を設置せん」との議も擡頭し、來週中には各々十五名の有志が會合し懇談する運びとなつてゐる、なほ民政黨としては革新政策を中心とする黨の內部的更生或は外部諸勢力との抱合提携による政黨再建等各般の問題をめぐり漸く多事ならんとしてゐるので黨內の現狀打開運動の成行は時節柄頗る注目されるに至つた

人事往來

着京

▲柳町精氏（泰東日報主幹）十六日來京ヤマトホテル
▲梅根常三郎氏（昭和製鋼所取締役）同
▲窪井好郁氏（辯護士）同
▲折下吉延氏（滿鐵）同
▲落合兼行氏（同）同
▲坂口忠氏（同）同
▲日野鐵男氏（同）同
▲永井仲男氏（會社員）同
▲前田久吉氏（農場管理人）同
▲佐々木市五郎氏（農業）同
▲原武氏（官吏）同
▲坂井常雄氏（朝日海上保險）同向陽ホテル
▲井上修氏（會社員）同
▲加納芳三郎氏（辯護士）同
▲石井愼造氏（商業）同
▲遠藤信氏（同）同
▲高津宏氏（サクラビール）同國都ホテル
▲江口胤秀氏（總局）同
▲金子勝榮氏（官吏）同
▲西村勘吾氏（昭和製鋼所）同
▲小山令之氏（辯護士）同
▲山地英之助氏（滿鐵）同
▲諸富康四郎氏（同）同
▲兼先覺二郎氏（日立製作所）同
▲城所德祐氏（理研）同
▲木下喬之氏（商）同國際ホテル
▲笠井信一氏（法律時報奉天支社長）同
▲川上健一氏（官吏）同
▲佐野保男氏（同）同
▲岸原兼次郎氏（運輸業）同
▲藤本一德氏（官吏）同[illegible]ホテル
▲堀江元一氏（奉鐵工務課長）同
▲柏原一馬氏（滿鐵）同
▲日野公二氏（同）同
▲竹下榮治氏（同）同
▲和田昌氏（日本鋼管）同
▲森喜代八氏（同）同

出發

▲芦田美作人氏 十六日發京城へ
▲三野千代夫氏 同
▲津上延治氏 同奉天へ
▲藥師五郎氏 同
▲岸本芳夫氏 同
▲山根精氏 同
▲山川郁夫氏 同
▲市來基氏 同
▲關谷哲太郎氏 同
▲渡邊武氏 同大連へ
▲三浦信男氏 同
▲的場篤輔氏 同
▲柴田清氏 同ハルビンへ
▲土方鹿之助氏 同
▲高安清見氏 同
▲井澤豐通氏 同
▲中津梅義則氏 同安東へ
▲淺田清七氏 同
▲杉原忠雄氏 同
▲伊藤勘之氏 同
▲姉川一氏 同チチハルへ
▲大友申氏 同奉天へ
▲谷新助氏 同
▲小森正利氏 同
▲河村哲治氏 同
▲佐々木順太郎氏 同ハルビンへ
▲杉浦孝之氏 同
▲奧田四郎氏 同
▲下村信貞氏 同
▲和田國治氏 同
▲關嚴氏 同
▲多田正三氏 同公主嶺へ
▲菅原丙夫氏 同錦縣へ
▲高田正氏 同ハルビンへ
▲辻朔郎氏 同
▲島田昇氏 同
▲中田耕作氏 同牡丹江へ
▲大澤廣三郎氏 同撫順へ
▲川勝作二氏 同奉天へ
▲槽谷萬尋造氏 同
▲山本盛正氏 同
▲橋谷義孝氏 同
▲吉川正夫氏 同
▲麻生重幸氏 同
▲田村藏之助氏 同吉林へ
▲伴平太郎氏 同京城へ
▲奧茂一郎氏 同赤峰へ
▲坂水梧郎氏 同ハイラルへ

その日／＼

英帝國會議終る、ライオンズ氏の咆哮ぐらゐを印象にとゞめて

□

政府は政策を說くのにラヂオを利用しはじめた、やがてテレビジョンか

□

固苦しい國民歌謠などよりも、いきがいいことは論かである。

□

ただ人民の膠を聽く工夫は出來てゐるのであるか、考へていい。

□

仰げば烈日、われらの四國全く夏となつた、明るく長い寄も滿洲的

白い天使（一五）

（上演上映）林房雄作　吉田眞里畫

消えた妖女（五）

わかい奧樣は、秀夫の車をつきのけながら

『どいてちようだい、あたしどうしてもあの人をおひこすんだから』

『いや、どうも相すみません……』

少女の車を見失つたまゝ、よろ／＼まはつてゐるうちに十錢三個の三回めがすぎてしまつた。

秀夫はまた人波におされて柵の外にでた。

するど、先にでゝまつてゐるだらうと思つた人の姿が見えなかつた。

おや、あとなのかな、そんなはづはないと思つたが、いそいで引返して、自動車の渦の中を、注意してさがしたが

白いスポーツドレスはどこにもなかつた。

柵についてぐるりと一まはりまはつた。

けれども——

ゐない！

童話の宮殿の色どりがみる／＼秀夫の心の中であせはじめた。

夕ぐれどきのさびしさに似た氣持が胸にわいた。

汗のにほひや、ざはめきや笑ひごえや、うるさく耳についてそれからかんしやく玉のはれつするゆかいな音まで、急にまた、いまはしい下劣なもの／＼やうに思へてきた。

妖女はきえた——

まぶしい宮殿は、またよごれたバラック小屋にかはりはじめたのだ。

×　×　×

田中秀夫がスポーツランドで、まよひごになつてゐる、そのおなじ時刻——

『やむをえざる社用』によつて、でかけたはづの田中清兵衛は、山の手のある有名な映畫館の、うすぐらい座席に、腰をおッつけてゐた

かれのとなりには、化粧の厚いひとりの女と、それからかれのあそび仲間である福井辰馬のひどく氣どつた——けれども生れつきはかくせないづんぐりとフット・ボールのやうにふとつた——洋服すがたがならんでゐた。

福井は、田中の事務所のあるビルディングの持主の息子で、親父の經營してゐる六階の大食堂を管理してゐる。

すなはち、福井土地建物會社の重役の一人に名をつらねてゐるがこれは本人の才能といふよりも、親父の力でその地位についたのであるから、その點、清兵衛とよくにてゐる。

こんな血縁にもとづく重役がおほくなつて、眞の人材が登用されないことが、日本の社會の早くいきづまる原因の一つだと、資本家仲間の進步主義者はなげいてゐるが、むろん、ご本人たちは、そんなことは氣にとめない。

それ／＼、ひとかどの人材がほをして親父のくれた椅子におさまつてゐる。

あそび仲間であると同時に氣のあつた事業仲間でもある田中と福井は、今日もひるの時間に、仕事のうちあはせをかねて、福井の管理してゐる食堂で會食した。

話がひとゝほりすんだとき福井が、てら／＼とまるい顔をにや／＼させて

『どうだ、これから活動をつきあはないか？』

『活動？あゝ、映畫のことか……』

くすぐつたさうに、ほゝをゆがめて、田中は

『……しかし、きみの映畫につきあふのは、どうも、ひるまは氣がひけてね』

昇格準備に忙しい 滿鐵新京事務局

十九日の定期株主總會は既に確定的と見て

滿鐵新京事務局の支社昇格問題は十九日の定期株主總會に提出決定を見た上即日定款變更の勅令が公布され始めて確定するのであるが、支社昇格は最早や確定的であり事務局では社印の改造、名刺の調製等準備に忙殺されてゐる

廿五日〝母の日〟新京の行事決定

◇……映畫、講演會、放送等々

皇太后陛下の御誕辰日二十五日を母の日と定め婦人の修養日となさうと滿鐵新京事務局地方課、特別市公署、協和會首都本部等關係者は十六日午前十時から滿鐵事務局に於て種々協議の結果當日午後八時三十分から西廣場滿鐵倶樂部で母に關する映畫、大使館一等書記官滿洲國宮内府行走林出賢次郎氏の〝皇太后陛下の御慈愛と皇帝陛下の御仁德〟と題する講話がありこれを全滿に放送し第二會場は大經路小學校に設け此所は主として滿洲國人のために植田特別市長事務取扱が講話をなすことゝなつた、なほこのほか錦ケ丘高女生の唱歌合唱等もプログラムに加へてゐる

歡樂街の町名 二十日頃發表

應募三千に達す

新歡樂街町名懸賞募集は十五日締切つたが豫期以上の好成績を收めて應募總數三千枚に達し、目下係員はその下別けに忙殺されてゐる、同地域は國都の代表的商店街新京銀座の裏街として密接不離の關係にあるので自然名稱もそれと多少關聯のあるものが選出されるものとみられてゐるが、類似或は同樣名稱も尠くないので當選者多數の時は各關係者立會の上嚴正抽籤される筈で發表は二十日前後に行はれることゝなつてゐる

赤塚校長靜養

新京商業學校長赤塚吉次郎氏は昨年退院後も快癒せず大事をとつてゐたが數日前から病床につき自宅で靜養中である

青年學校で商業作文講習會

新京青年學校では中學、女學校を卒業したばかりで商店、會社に雇はれても商業作文の作成に最も困る狀態に鑑みてこれが補充のため來月十二日から廿三日まで十日間商業作文短期講習會を開催の豫定である

協和會附屬地支部結成 第二回會合

滿洲協和會首都本部附屬地支部の結成に關しては過般來各町内會に於てそれ〴〵、會合を行ひ幹部の人選等をなし準備を進めてゐたが十七日午後二時から滿鐵新京事務局會議室に於て第二回會合を行ひ役員を決定する運びとなつた

ある、講習時間は毎日午後七時から九時まで、講師は新京商業學校教頭原島教諭、なほ料金は青年學校在籍者は無料一般は五十錢

滿鐵所有の奉天工業土地株 滿洲國に肩替り

奉天工業土地株式會社（滿洲國二百七十五萬圓、滿鐵二百七十五萬圓出資）は監督機關の一元化と事業の圓滑なる進捗を期すべく同社株式中滿鐵の所有株を全部滿洲國政府に肩替するに決し近く實現の模樣である

牡丹江省公署 新廳舍着工

牡丹江省の廳舍は今秋工費卅萬圓で新築することになつたが、それまで假廳舍として三百名の官吏を包容するバラックを急造することになり本日着工本月中に完成、七月一日より同所で執務するはずである

幸四郎が趣味講演放送

いよ〳〵來る二十三日から三日間滿鐵西廣場倶樂部に開演の東京大歌舞伎松本幸四郎丈は新京放送局の依頼により開演に先立ち二十三日午前七時三十分から同五十五分まで趣味講座とし來滿感想其他歌舞伎に關する講演放送をなす豫定である

橋本畫伯の漆畫展あすから

日本美術界に斷然頭角を現はして來た漆畫壇の鬼才橋本光風畫伯の作品展覽會は滿鐵新京事務局地方課並に本社の後援で十八日から三日間（毎日午前九時―午後九時）大同大街三中井百貨店五階で開催することゝなつた、同畫伯は鳥取縣桑義の産で高等工藝學校出身後畫壇に轉じた變り種でその畫風は四條派の流をくんで飽くまで寫實的にその非凡の才は畫面に躍如としてゐる出陳は春、夏、秋三題の大山富貴の虎、母性愛等の大幅をはじめ尺五、茶掛等約五十點である（寫眞は問題の作『群鯉の圖』と橋本畫伯）

警報の傳達はラヂオで聞け

獻金の意味で電々型大賣出し

空襲時に於ける警報傳達を一秒でも早く市民に傳達し人心の動搖を防ぐためには各戸に一個のラヂオ常備が絶對必要だとの意味でこんど新京防護團長植田市長事務取扱は電々會社のラヂオ防空賣出しを機會に特に防護團其他防空關係機關に對しラヂオの自發的購入を促し各種セット共割引方を交渉した結果電々でも多大の犧牲を拂ひ防空施設に對する獻金の意味で大割引を以て提供することゝなりこの旨防護團本部から各防護分團其他へ通達した

ラヂオ相談に地方出張奉仕

電々會社では京濱沿線の聽取者サービスの意味で來る二十日の大屯を皮切りに左の日程をもつてラヂオ常設相談所員を出張せしめラヂオの故障修理等の無料サービスをすることゝなつた

大屯（二十日）、范家屯（二十一日）、公主嶺（二十二日）、二十三日）、郭家店（二十四日）、双廟子（二十五日）、泉頭（二十六日）昌圖（二十七日）

電々新京管理局現業局長會議

電々會社新京管理局管内第二回現業局長會議は來る二十一日から三日間毎日午前九時から本社會議室に於て開催されるが出席局長六十名で第一日は董管理局長の訓示後指示事項及び諮問事項の傳達、第二日は建議事項の討議があり、第三日打合會を以て終了の豫定である

長距離機新記録目指し 今夏大飛行敢行

【東京國通】過般第一次の試驗飛行を大成功の裡に終つた帝大航空研究所の長距離機はその試驗の結果が豫期通りの成績を收めた一方、かねて研究所で計算した同機の航續力についても計算通りの成績を期待し得る確信がついた模樣で、いよいよ八月下旬から九月上旬の好天を期し、關東平野上空において距離航續カレコード（周回記錄）に挑戰する大飛行を敢行することになつた、同機は目下羽田飛行場で最後的調整を行ひ、エンヂンを積み替へてゐるが、この作業は今月一ぱいで終るので今度は坐席の假の風防ガラスもとりはずし車輪も翼下面に引込んで全く現設計通りの狀態で第二の試驗飛行を行つた上いよいよ取つて置きの發動機を積み替へ、關東平野の適當なコースを選んで燃料の續く限りグルグル飛んでみようといふことになつたものだ、目指す相手はソ聯の有名なＡＮＴ廿五型長距離機で、同機が樹立したといはれる非公認の記錄一二、四一一キロの凌駕を企圖してゐる、果して待望の新記錄成るか、今夏わが航空界隨一のスペクタクルとして早くも各方面から期待されてゐる

寫友會例會

新京寫友會の六月例會は二十三日午後七時から記念公會堂にて開催される、生品印畵は前日までに提出のこと

今朝二時間に亘り 豆タク止まる

社内の感情問題から出發

十七日午前十時頃から正午にかけて、中央通りをはじめ全市主要道路を地上の虱の如く流してゐる市民の足豆タクの姿が、バッタリ見えなくなつて、デパート廻はりの有閑マダムや晝食時のサラリーマン達の足を一時とまどひさせたと言ふのはかねて永春路に本社を置く國産タクシーでは本社修繕工場と運轉者間に感情の疎隔を來たしてゐたが偶々十六日頃故障修理上の問題で修繕工場の一半島出身職工が内地人運轉手を毆打したといふ事件が起つたため、運轉手間では俄然いきり立ち全員五十名自用車をかつて十七日午前十一時半を期し大同公園前空地に集合、本社重役に修繕工場並びに運轉手間の差別待遇撤廢、修繕工場職工の一部入替斷行等を要求することゝなつたものである、然してこれを機會に運轉手間のみの待遇改善、即ち現在一割八分の歩合の增加をも陳情せんとする機運に向つてゐるが、今回の問題は單に感情上の問題のみでけりがつくものとみられてゐる、これに關し高木社長代理岡支配人は次の如く語る

燈台下暗しと言ひますが、今まで大ていのことは圓滿にやつてきたのですが、今日突然こんなことになつて私も實はびつくりしてゐます、別に原因と考へられるものは見當がつかず、また運轉手もたゞ集合したと言ふだけで未だに何の要求ももつてきてゐないところをみると何でもない樣です、たゞ先日サービス工が運轉手を毆つたといふ事件がありましたが、原因と言へばそれ位です待遇の問題も、京タクや外の運轉手に比較して惡いかどうかは帳簿を調べればすぐわかります、たゞ車體が小さいため肉體的の疲勞が多い事は事實でこれは目下改善を研究中のものです

東亞日報社長 白寬洙氏就任

京城の東亞日報は昨秋來停刊中の處社長宋鎭禹氏が引退六月二日停刊解除となり社長に白寬洙氏が社長に就任した

元傭人を諦め切れず 情痴の人妻出奔

夫から捜査說諭願を提出

朝鮮慶尚北道迎日郡興海面城内五二番地自轉車店澤田一臣内縁の妻太田豊子（三四）は十四年間同棲生活を續けて來たが最近同店修繕工權松山と痴情關係を結ぶ樣になり、それが主人の耳に入つたので本年初め權は馘になり、同店を退去の時自轉車附屬器具を窃取公金を横領新京に來て祝町二丁目十八番地工藤自轉車店に働いてゐたが、五月二十一日太田豊子は慶尚北道にゐる

日本皮膚科學界 廿日滿洲地方會

第十五回日本皮膚科學界滿洲地方會は、來る廿日午後一時より哈爾濱赤十字病院講堂にて開催されることに決定、全滿刀圭界の權威卅四名が參會各自の研究を發表することゝなつた

浪界の巨頭 壽々木米若あじあで着京

明夜から公會堂で公演

十六、十七の兩日哈爾濱平安座に於て大入滿員の盛況を勝ち得た壽々木米若一行は本日午後二時あじあで入京する、明夜から公會堂で公演するが米若はハチ切れるやうな健康狀態で聲調一段と冴え必ずや一般ファンの期待に添ひ得るであらう（寫眞は米若）

實妹のところに病氣見舞に行くと稱し、そのまま姿を消して仕舞つた、其後人の風評に依れば新京にゐる權のもとに來てゐることが判明したので説諭してくれと十七日新京署保安係に澤田氏より依頼の手紙が來た

梅根博士御進講

斯界の權威昭和製鋼所銑鐵部長工學博士梅根常三郎氏は十八日宮内府に於て製鐵事業に就いて御進講申上ることゝなつた

廣島商工視察團

廣島縣商工聯合會並びに廣島商工會議所共催の同縣鮮滿商工視察團一行十名は團長大森代議士に引率されて大連、奉天經由十七日午後十時着列車で來京することゝなつた

火保地方會總會

滿洲火災保險協會新京地方會では十七日午前九時から記念公會堂食堂にて第一回臨時總會を開催、缺員中の新京地方委員會小澤敏雄氏の補充として大連火災大森氏の選任並びに地方會會費徵收方法等を決定した、なほ在京火災保險業者の懇親機關として十日會設置案を計り正午散會した

土産品組合役員會

新京土産品組合では十七日午後七時から記念公會堂にて役員會を開催した

大新京料理店組合の檢番制度實施

近く設立具體案を協議

大新京料理店組合では十五日午後三時より組合事務所に於て總會を開催した結果懸案となつてゐた檢番制度の實施問題に就いて協議八千代、住吉開花、千鳥、曾我廼家、榮樂簃の家が執行委員となり設立の具體案を協議することとなり午後六時終了した

『在滿の日本軍』刊行

わが皇軍が滿洲國の各地に在つていかに建設の聖業を扶け活躍しつゝあるかを故國の同胞に知らせるため小冊子「在滿の日本軍」が東京萬朝報社奉天支局から發行された、四六判九十餘頁に多くの寫眞をはさんで皇軍活動の事實談を記錄したもの、滿洲國の現狀と在滿部隊の日常を大衆向きに理解せしめる讀み物である

郡山、佐藤兩理事

滿京中の滿鐵理事郡山智氏は十七日午後十一時四十分の列車で奉天へ出發の豫定、なほ牡丹江方面視察中の佐藤理事は十八日午後二時のあじあで來京豫定

滿鐵兩課長

滿鐵地方部神守庶務、千種衞生兩課長は事務打合せのため十七日午前八時十分着列車で來京

前田中佐、上村技師十八日來京

海軍省軍需局員機關中佐前田廣吉氏、商工省技師上村幹雄氏は十五日大連入港鞍山、奉天を經て十八日午前八時の列車で來京する

關東局辭令

千葉縣立安房中學校教諭　坂井藤三郎
新京商業學校教諭に任す（五月二十九日）
茨城縣公立小學校訓導　小松崎久
新京西廣場小學校訓導に任す（五月三十一日）

慶大蹴球部來征

【東京國通】大日本蹴球協會理事會は十五日午後六時から臨時會を開催、種々協議を重ねた結果左の事項を決定、十六日發表した

一、慶應大學の滿洲遠征を承認

なほ同チームは滿鐵および滿洲國の招聘により七月廿日出發、大連をはじめ各地に轉戰、八月五日歸國の豫定である

一、本年度日本代表選手候補者指導會を七月十日より十九日まで東京にて擧行

一、明治神宮大會には從來擧行した全日本地方對抗選手權大會を本年度より明治神宮選手權と改稱し十月廿九日より五日間擧行

一、オリンピック大會には日本製ボールを使用すること

協和會本部設宴

協和會中央本部では十六日午後四時から出入記者團を招き聯絡に關する懇談會を開催、終つて千鳥で設宴した

避暑地紹介招宴

ハルビン鐵路局では京濱線第二松花江の避暑地紹介のため十九日（土曜）午後五時から各方面關係者を舊北鐵時代のクラブに招待して酒宴を張るなほ雨天の際は次週の土曜日に延期される

あす（六月十八日）

▲陸軍軍需學校開校式、午前十時
▲夏期衞生展、滿鐵衞生隊
▲橋本光風畫伯漆畫展、三中井
▲壽々木米若公演、公會堂

◎……今晩の主なる演藝放送……◎

▲八・〇〇　獨唱及合唱と純正調オルガン（東京）伊藤完夫外▲八・三〇　小唄（東京）堀小奈美外▲八・五〇　レヴュー（大阪）寶塚少女歌劇星組生徒外▲一〇・〇〇　物語「霧の夜」（大連）藤川夏子

壽々木米若一行の 初日讀みもの 米若の長講二席

浪曲界の人氣王壽々木米若一行の來演は既報の如く愈よ十八日より三日間に亙り「新潟物産」五十嵐辰豐氏主催の下に記念公會堂に於いて華やかに行はれることになつたが、初日讀みものは左の如く決定した

一、岡野金右衛門　壽々木淸若
一、眞庭の太力風　壽々木登美若
一、名花一輪　壽々木重若
一、彌作の鎌腹　港家　川柳
一、出世の高松　壽々木富士若
一、淸水の小政　木村正加利
一、父の秘密　京山若太郎
一、水戸黄門　本家　小燕
一、號外五圓五十錢　壽々木米若
一、吉田御殿　長講　二席

『號外五圓五十錢』　壽々木米若口演

左官職の留造の伜は旅順の戰に行つてゐた、號外が出る度毎に仕事が手につかない、留造は一層の事に號外屋になつてと鈴を腰につけて飛び歩いた、時は明治三十八年元旦旅順陷落の報に喜んで號外々々と賣り歩いて淺草馬道大工富五郎の宅から號外屋と呼び込まれた事より悲喜劇が生れるといふ一節

『吉田御殿』　壽々木米若口演

小間物屋の與吉は吉田御殿に呼び入れられて厚きもてなしと共に千姫の寵愛を受け夢と暮した廿日間、結構と贅澤とに幻の如き生活も自由なき所は何んの意味もなしとやうやく貧しくとも我が家の暮しが戀しくなり殊に親孝行である與吉は母のことをあんじて一刻も猶豫ならずと逃げ出さんとせし時に千姫に發見されて危く孝行の二字に助けられ牛込のわが家に歸ることが出來た、之を大久保彦左衛門が知つて吉田御殿の淸淨にかゝるといふ大奧秘聞廿日夢物語り

廿四より封切　**進め龍騎兵**　帝都キネマ

さぼてん

新京一か何か知らねど、ダイヤ街のグランド太閤のヨシ子クンの客扱ひの荒いのには傍で飲んでゐるお客まで目をそむけるものがある▼同じこゝのケイ子クンの「呑んべ」である事はファン諸君のよく知るところだが、呑んだ擧句に××ストッキングの痩せた股まで出してしなだれるのは感心せぬがね、曙町で古いおでん「たぬき」の春子クン九州でお百姓してゐたころはやせてゐたものだ、それがこの頃何を食つてゐるか見違へる程太つてござる、化けたのかな？

雜音

幸四郎一行の來演もあと一週間に迫つて座席券の發賣が開始されたが、早くもいゝ場所は殆んど埋められて仕舞つたと言はれる▼西廣場倶樂部の舞台も改裝され、立派な道も準備されてゐると聞くから、今度は「舞臺難」から解放されて立派な芝居が見られる譯で、當事者の熱心な配慮と英斷は今後のことも考へ合せて買はれるべきである▼かう書くと、何處かゝらゴタクが出さうであるが、一會場のことばかり考へて條件のいゝものまで歪められるのでは考へものだ、興行の本質を考へたら偏狹な意見は捨てなければならない

▽君と歌へば△

松竹大船、「新青年」所載ウッド・ハウスの「どもり綺談」より取材、伏見晃が飜案脚色に當り新進沼波功雄が監督した作品である、どもりの音樂家小林十九二を一目見て戀をするのが水戸光子の令孃双方の兩親も愛し合ふならばと言ふのでいざ結婚といふところまで來たが、果然青年がどもりであることが判明して、この縁談もめ出した、相愛のお互ひの意思にはどもり位ゐの事で變化はなかつたのであるが、こゝでも世の親達は分らず屋であつた、サテどうなるか？この縁談——助演者として高峰三枝子河村黎吉、新井淳、笠智衆、大山健二など老巧新進が彩る、撮影は濱村義康、長春座十八日封切、寫眞は小林十九二と高峰三枝子

工藝品海外輸出の販賣會社を設立
輸出振興策具體化

【東京國通】商工省では國際收支調整のため輸出振興策の具體化に關し考究中であるがこの程日本輸出工藝品の海外市場向け關係機關として輸出工藝品關係會社を補助設立せしむることに內定、右に關し必要なる豫算を來年度豫算に計上すべく計畫を進めてゐる右會社設立の目的は織物、陶磁器、漆器、硝子、金屬製品、竹細工等所謂工藝品は日本輸出の重要部分を占め、且つ日本獨特の趣味をもつて今後なほ海外の關稅障壁を乘り越えて輸出增進の可能性が多いにも拘らず、從來當業者の新市場開拓は頗る消極的である、從つて商工省としては工藝品の輸出を既存の貿易業者の手から切り離して、獨自の全國工藝品生產者の共同出資になる製品販賣會社を設立せしめ國庫補助を支給するとゝもに貿易斡旋上その他關係機關と協力して單に製品の委託販賣のみならず、さらに市場調査販賣斡旋、經營技術の指導まで行はしめ積極的に新市場の獲得に乘出さんとするものである、しかし同會社に關する具體案はまだ細目決定をみてゐないが、いまのところ資本金八十萬圓位、當業者の共同出資で商工省より金額十萬圓程度の補助を行ふことゝし、現在の輸出工藝聯合會を設立の母體とする豫定である

朝鮮農村諸團體の監督權を統一
相互間の摩擦を緩和調整

【京城支局】農村諸團體—金組、農會、產業組合、殖產契—の摩擦緩和については總督府で種々研究中であつたが今回之れ等諸團體の監督權（金組の金融業務關係を除く）をすべて總督府農林局に統一し農村振興課をしてその事務を取扱はしめることに決定十四日政務總監談の形式を以つてその旨を發表した、即ち農村團體はいづれも農產品、農家副業用品、などの販賣購入に關する業務を取扱つてゐるがこれがため往々にして各團體間に摩擦を生じ之れが緩和調整は農村諸團體本來の使命達成上最も必要とされ當局當面の問題となつてゐたものであるがその依つて來る原因は監督系統の分裂にあり財務農林、殖產の三局に分れてゐるため區々統一を缺くに基因してゐるので今回金融組合の金融事務を除き一括して農林局の所管に移し農村振興運動の中央機關たる農村振興課をして其の事務を取扱はしめることとしたものである

在華日本紡誹謗の
支那案反駁要旨

【大阪國通】さきにワシントンにおける國際勞働會議豫備會議において支那側代表が支那において工場法の實施出來ないのは在支日本紡績會社が治外法權にあるを建前に實施を肯んぜぬためによるものであると力說したが、さらに去る三日よりジユネーヴで開催されてゐる本會議においても同樣日本紡績の誹謗を畫策してゐると傳へられるので、關西產聯では十五日委員會を開いてこれが對策協議の結果、在華日本紡同業者提出の意見を全面的に支持することに決定、三十日の全產聯常議委員會に報告　承認を求めたる上ジユネーヴにおける帝國代表膳桂之助氏にこの旨を傳へることゝなつた、右支那案反駁の要旨はつぎの通り

一、支那の工場法は餘りにも理想的にすぎ支那側自身すら實施不可能であつて、支那側が治外法權云々を理由にするのは全く政治的意圖にほかならない

一、在華日本紡績の賃銀は支那側各紡績に對し一割方高く、しかも從業員の福祉增進においては支那工場法ならびに本邦工場法に準じて支那側より率先して行つてゐる現狀にある

一、殊に上海工部局では租界內治外法權の各工場に準じて適當に取締つてゐるから租界地には社會立法或は勞働立法が行はれて居らぬとは斷言出來ない

造船景氣依然旺盛
五月末建造船舶

【東京國通】日本造船景氣は依然旺盛を極め日本海運集會所調査によると一、〇〇〇トン以上建造中および建造豫定船舶の五月末現在數は貨物船一一一隻、七一〇、八八〇重量トン、輸輸船一九隻、一八一、八五〇重量トン、鯨工船その他一〇隻、一一一、二二五〇重量トン、客船ならびに貨客船一三隻、九三、一〇〇重量トン合計一五三隻一、〇九七、〇八〇重量トンとなり四月末現在より一八、七五〇重量トンの增加を示したなほこれに郵船ロンドン、シヤトル、歐洲各航路新造船計畫船腹および未發表契約船を加算すれば實數は優に一、五〇〇、〇〇〇重量トンを突破するものと豫想されてゐる

電業增資問題
石橋常務滿鐵に說明

滿洲電業石橋常務は十六日午後滿鐵を訪問、各關係者と對し同社の增資問題についてその內容を詳細に說明、滿鐵の諒解を求めた、電業の增資は原案修正を加へ、增資額七千萬圓として資本金總額を一億六千萬圓とするものである、滿鐵側では石橋常務の說明を聽取の上、佐々木理事の歸滿を待つて增資株の引受けならびに拂込金の調達方法等を決定する筈であるが、滿鐵としては電業の增資拂込金は資金計畫中にはみてゐないので十二年度中に拂込の必要の起つた場合は同社舊株を開放して增資拂込金に充てることゝなつてゐる

土建ニュース

▲錦縣鐵路局宅敷地々均工事　落札　五千六百六十五圓四十七錢　審陽公司　三、八五七、三三　東興公司　六、一四三、六〇　華興公司

▲ロール工場小形ロール旋盤基礎築造工事　●昭和製鋼所　特命　一千八百十九圓二十錢　新京阿川組

▲增設鍛炭爐押出機軌條基礎混凝土及軌條取付並消火器電車線々路下コンクリート打其他工事　單獨　二萬三千九百九十七圓三十二錢　大倉組

▲選鑛工場變電所增築工事　單獨　一千八百十圓　高岡組

▲平安莊滿人社宅塀其他修繕工事　落札　七百十圓　共進組　七三一、〇〇　三田組　七六六、〇〇　福井高梨組

▲製鋼所構內銅材捨場消火用水道新設並に布設工事　單獨　一千九十九圓六十五錢　眞用水道

●滿鐵地方事務所　落札　一千九百圓　志岐組　一、六三〇、〇〇　福井組　一、九四五、〇〇　井上組　二、〇一〇、〇〇　東亞土木

▲四平街驛跨線橋增改築其他工事　●鐵道事務所　單獨　二萬四千二百圓　高岡組

▲立山日本人及滿人社宅其他新築工事　●鐵道總局　落札　十一萬九千圓　榊谷組　一三五、〇〇〇、〇〇　大倉土木

▲小城子營電氣設備工事　●吉林鐵路局　落札　九千九百六十圓　奉天滿電　一〇、〇四七、〇〇　滿洲電氣　一一、八〇〇、〇〇　大連電氣

▲平梅線四一滑間九一三―九〇〇K附近護岸其他工事　落札　二千六百八十六圓五十錢　井上組

▲撫順炭礦見習工寄宿舍外排水工事　●撫順炭礦　豫特　二百二十七圓三十六錢　西津組

決定工事　●事務局

▲新京步道用タイル及びブロツク第一回製作工事　單獨　七千九百八十圓　原組

▲新京發電所スタールタービン一式撤廳並荷造工事　●電業會社

特命　一千百八十圓　增成動力

▲國務總理大臣官邸第二期植木其他工事　●營繕需品局　落札　三千九百圓　村田遊園　第二回　四、〇三三、〇〇　村田遊園　日本農園辭退　第一回　四、一〇〇、〇〇　日本農園

▲新京露月町第一共同浴場暖房給排水增改築工事　●事務局　落札　五百七十五圓　田中勝商會　六五〇、〇〇　須田商會

▲消費組合新京支部花園町分配所增改築工事　示談　一千八百十三圓五十七錢　近藤壽三郎　第二回　二、一九〇、〇〇　昭和工務所　二、一八〇、〇〇　同右　辭退　高組　第一回　二、一〇〇、〇〇　近藤壽三郎　二、四九〇、〇〇　昭和工務所　三、一〇〇、〇〇　高組

▲新京ヤマトホテル舊館一號其他ペイント塗替工事　●保線區　豫特　六十二圓五十六錢　滿洲塗裝

▲右同壁紙張替工事　豫特　百六十一圓十二錢　横山洋行

▲開魯送電線新設並大林道路電線一部改設工事　●電業會社　豫特　一萬八千三百七十圓　興和電業

予告工事

▲呼蘭電報電話局新築工事（電々）　開札　十九日

▲嫩江林務所其他新築工事（實業部林務司）　開札　十九日

決定工事

▲大連埠頭一二四號倉庫コールタール塗工事　●滿鐵埠頭保線區　落札　九百八十五圓五十一錢　春田塗裝　一、〇四一、四〇　光來洋行　一、〇六三、七〇　亞細亞塗裝

▲寺兒溝埠頭鐵建第一五號詰所他一棟移轉工事　落札　四百八十圓　前田組　五八八、〇〇　井上組

▲遼陽驛第三貨物倉庫に上家增築其他工事　●大連鐵道事務所　落札　三千八百四十圓　上木組　三、五八〇、〇〇　今井組　三、七〇〇、〇〇　長谷川工務所　三、九〇八、七〇　辻組

▲入船線貨物倉庫上家增築工事　落札　一萬三千四百九十五圓　新京阿川組　一三、八三〇、〇〇　吉川組　一三、九六五、〇〇　草場組　一四、三六〇、〇〇　戸田組　一四、五五五、〇〇　大同組

▲瓦房店小學校增築工事　●滿鐵地方部　落札　一萬三千四百五十圓　今井組　一三、四四〇、〇〇　柿崎組　一三、五九五、〇〇　吉川組　一三、四九五、〇〇　草場組　第一回　一四、五〇〇、〇〇　今井組　一三、六四〇、〇〇　柿崎組　一三、八〇〇、〇〇　吉川組　一三、九三〇、〇〇　草場組

▲大連小崗子埋立地下水管布設工事　▲大連小崗子埋立地道路築造工事　合併入札　落札　二萬四千八百四十二圓六十七錢　吉川組　二四、四八〇、七五　草場組　二六、〇一〇、一四　岡組　二六、五六一、二三　福昌公司

商況欄（六月十七日前場）

海外經濟電報

倫敦金塊　七磅〇志五片二分一
紐育金塊　三五弗〇〇〇
同銀塊　四四仙四分三
倫敦銀塊　一九片一六分三
同先限　一九片一六分三
孟買銀塊　五一留比一六分五
スチール株　九四弗四分一
アナゴンダ株　四九弗八分五

▲市俄古小麥
七月限　一弗一〇仙四分一
九月限　一弗〇九仙八分五
十二月限　一弗一一仙四分一

▲紐育棉花
現物　一二仙四三
七月限　一二仙九三
十月限　一一仙九九
十二月限　一一仙九六
一月限　一一仙九七
三月限　一二仙〇七
五月限　一二仙一〇

▲印棉
ブローチ　二三六留比
オームラ　二一八留比
ベンゴール　一九〇留比

▲カルカツタ麻袋
青筋　二三留比二分一
鐵筋　二一留比一六分三

金銀市況

英米爲替　四弗九仙八〇
日米爲替　二八弗七八仙
米支爲替　二九弗八〇仙
日英爲替　一志二片三二分三
英支爲替　一志二片六四分三
日印爲替　七七留比二分一

●上海標金　本寄　歩

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向　第一回　賣　一〇三、一二五　買　一〇三、七五
▲倫敦向　第一回　賣　一志二片三二分七　買　一六分七
▲紐育向　第一回　賣　二九弗　買　三一分三
▲阪神日米爲替　賣　二八弗一六分二　買　一六分三
▲阪神日英爲替　賣　一志二片一六分二
▲滿洲中銀爲替　上海向　九六圓六〇　天津向　九六圓六〇　紐育向　二八弗四分三　倫敦向　一志二片

各地株式市況

▲東京株式（短期）　新東　日產　鐘紡　滿鐵　日新　大新（寄付・大引）
▲大阪株式（短期）　新東　日產　大新　鐘紡　日新
▲大連株式（短期）　品新　新鐵　東新　日產　五豆
▲奉天株式（短期）　滿取　東新　大新　日產　五品　豆新　鐘毛　滿先　優鐵　同新　滿甲　同電　東乙　瓦斯　電拓　電業

各地商品市況

▲大阪棉糸　六月限　七月限　八月限　九月限　十月限　十一月限　十二月限（寄付・大引）
▲大阪棉花　當限　先限
▲大阪人絹　當限　先限
▲新京　現物　寄引（一石値段）　出來高

各地特產市況

▲大連
●大豆　袋入　六月限　七月限　八月限　九月限　十月限　十一月限　三品限
●豆粕　現物　七月限　八月限　九月限　十月限
●豆油　現物　七月限　八月限　九月限
●大豆　六月限　七月限
●高粱　六月限　七月限
大豆　高粱　小豆　玉蜀黍　先物

●一白の人　全家擧つて家業に出精すれば繁昌すべき日　卯と申と亥が吉
●二黑の人　開發に努めて好成績を齎すべし病厄は注意　酉と戊と丑が吉
●三碧の人　奸佞邪智に引込まれて身の破滅を招く凶日　甲と丙と丁が吉
●四綠の人　短慮輕進を愼しみ定業を堅く守り努むべし　乙と丙と丁が吉
●五黄の人　忠言を容れて身の方向を定むれば功現はる　丁と壬と寅が吉
●六白の人　一擧一動他の範となるべき樣心掛くべき日　酉と壬と子が吉
●七赤の人　萬事調ひ福祿亦加はる盛運の日起業開店吉　庚と辛と癸が吉
●八白の人　波も靜かに風穩かに舟行に適當なる如き日　辛と亥と壬が吉
●九紫の人　終日の勞苦も空となりて何等酬ひなき凶日　卯と壬と癸が吉

舊六月十日　五月十八日　金曜　丙子　友引　破　鬼宿

大正十年九月十一日 第三種郵便物認可

調査課長

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用(3)二三二五 營業局專用(3)三三〇〇

發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

吹きつのる赤色嵐

白ロシア、ウクライナ兩共和國にも陰謀頻發
反革命分子大量逮捕さる

【モスクワ十七日發國通】白ロシア共和國中央執行委員會議長チエルビヤコフ氏の自殺に關する眞相不明のため種々の臆說を生んでゐるが、これに關聯して白ロシア、ウクライナ兩共和國內における反幹部陰謀およびこれに對するゲ・ペ・ウの峻烈なる肅清工作が頻々として報ぜられる、A・Pモスクワ特派員はこの間の事情につき次の如く報じてゐる

白ロシア共和國首都ミンスクにおいては共營農民に對し不滿をうゑつけ收穫怠業を煽動し、さらに工業作業を妨害、鐵道、通信を遮斷するなど廣汎な反革命を遂行した廉により政府ならびに黨の領袖四十五名がソ聯官憲の手に逮捕された、一方コーカサス、ウクライナ地方における淸黨工作は極めて峻嚴に遂行されコーカサスのオルジヨニキーゼだけで既に共產黨員五千三百六十二名が黨籍を褫奪されたが、さらにウクライナ地方でも同じく數千名の黨員が除名された、さらにロストフ市においてはソヴイエト首腦コロリチン氏が自殺をとげた結果同じく反革命陰謀が暴露、政府高官三十名がソ聯官憲の手に逮捕されたと傳へられる

黨幹部續々檢擧

哈市某機關着情報によれば、赤軍幹部檢擧と並行して黨の淸掃工作も依然續行されてゐるが、ウクライナ共和國黨中央委員セクレターリ兼キエフ州並びにキエフ市黨委員會書記長ボスツイシエフ氏はウクライナ黨幹部にトロツキー派分子を多數入黨せしめた罪により檢擧され同樣トロツキー派幹部も續々逮捕されつゝあると

人民委員も悉く危險
チ議長自殺は何を物語る？

【ベルリン十六日發國通】白露西亞ソ聯共和國中央執行委員會議長アレクサンドル・チエルビヤコフ氏が十六日突如謎の自殺をとげたことは執行委員會議長の地位が共和國大統領に相當する事實に鑑み、ベルリン外交界に新たな衝動を與へてゐる、この數日間白露西亞共和國首都ミンスク市で共和國人民委員および共產黨領袖多數が反スターリン陰謀嫌疑をもつてゲ・ペ・ウのため續々逮捕され最後の運命をまつてゐることは公然の秘密といはれ、チエルビヤコフ氏も頻みに身邊の危險を感じて前國防人民委員部議長ガマルク氏と同じ途をふんだものとみられる

西部國境を閉鎖
通信連絡全く杜絶す

【ワルソー十六日發國通】ソ聯の獨裁官スターリン氏がトハチエフスキー元帥等赤軍の將星を一括處刑して以來ポーランド政府は隣邦の情勢に深甚な注意を拂つてゐるが、果然ソ聯政府は十五日以來事實上西部國境を閉鎖する擧に出た樣でこゝ二、三日間郵便物は勿論新聞さへソ領からポーランド國內へ入つて來ない、新聞は致しかたないとして郵便物の輸送を停止されてシベリヤ經由通信連絡が全く杜絶して了つたのでポーランド遞信相はソ聯政府當局と掛合ひ、尠くとも所管郵便物の連絡輸送開始を要請する意向といはれる、尤も國際列車の運行は平常通りで、十五日も十名の旅客がポ領へ入國したが、稅關の檢閲は誠に嚴重を極めたと傳へられる

更にソ國境警備隊は事件の前後から急激に增强せられたといはれ國境地帶には薄氣味惡い空氣がみなぎつてゐる

【ワルソー十六日發國通】ソヴイエト國內情勢は混沌として種々の臆測が傳へられるがソ聯邦內からワルソー向けの手紙、新聞等は十五日以來ぴつたりと杜絶し不氣味な雰圍氣を醸してゐる、但しソ聯邦ポーランド間の國際列車は目下のところ平常通り運轉してゐる

ソ聯政府は公式に否定

【モスクワ十六日發國通】ソ聯政府は國內情勢の不安に對處、十五日來西部國境を閉鎖するとゝもに郵便物の輸送をも中止したとの報道がしきりに流布されてゐるが、ソ聯政府情報部は十六日午後右報道を公式に否定し國境線閉鎖並に郵便物の輸送中止の事實なき旨言明した

情勢惡化すれば波蘭は國境閉鎖

【ワルソー十六日發國通】ポーランド政府はソ聯內の情勢を注視してゐるが、萬一隣邦に騷動が勃發する場合には國境閉鎖を斷行する方針と傳へられる

駐割ス總領事
突如本國に召喚

哈市確實な筋の情報によれば駐哈總領事スラウツキー氏は突然本國政府の召喚命令に接し廿二、三日頃急遽本國に歸還する事になつた、榮轉說もあるが、今次事件もあり氏の行動は頗る注目されてゐる(寫眞はスラウツキー總領事)

貿易相も既に逮捕か？

【ワルソー十六日發國通】ソ聯外國貿易人民委員アルカヂ・ローゼンゴルツ氏は去る十四日罷免されたが、ワルソー新聞界の報道によれば、既に逮捕され官金消費の廉で近く公判に附せられるだらうと言はれる

露史上最大の肅正工作
外交官連感想

【モスクワ十六日發國通】ソ聯政府の肅淸工作はどこまで發展するか殆ど豫測を許さずキーロフ暗殺事件以來累次の反幹部派掃蕩を目擊したモスクワ外交界でも今やロシア史上最大の政治的肅淸工作が開始されたと驚きの聲をあげてゐる、A・Pモスクワ支局は同地の外國外交官連の感想を要約、次の如く報じてゐる

政府部內ならびに共產黨の首腦部の地位にあつた要人多數をはじめ續々關係者の逮捕を行つてゐることはまるでサーレムの異教徒狩そのまゝといつた感じだ、しかし槍玉にあがつた人々に對しソ聯政府の指摘する罪責が一々尤もだとは受けとれぬ、ソ聯部內に大きな內訌が存することは爭へない、多年に亘り尊敬されて來た高官連が殆んど說明も證據もなくて無雜作に逮捕され或は即決をもつて銃殺に處せられたといふやうな事實が每日發表されるので、市民は全く途方に暮れてゐる

國情不安定に恐れ
佛、作戰協定に逃腰

【パリ十六日發國通】ソ聯八將星が處刑されて以來フランス新聞界はソ聯の內情につき連日詳報してゐるが、十五日に至りソ聯政府は遂に國境線を閉鎖したとの報道さへ流布されるに至つた、クレチンスキー、ローゼンベルク、カラハン氏等が逮捕されたことは可成り確實らしく、更にソ聯の政情が不安をつげると共にソ佛兩國間の相互援助條約再吟味の必要が漸次認識されるに至つたが、すくなくとも相互援助條約に基き作戰協定を決定することにはフランス言論界は全面的に反對を表明してゐる

軍需工業生產力著しく低下

哈市某機關着情報によれば、今次赤軍首腦部處刑事件を契機としてソ聯邦各地軍需工業の生產力は著しく低下し殊に自動車工業に於ては從來モスクワ・スターリン工場の一日の自動車生產力十六台であつたものが僅か一臺に、しかも自動車生產は休止したと傳へられる

中銀週報 (自六月六日至同十二日)

項目	金額
貨幣發行額	一九七、九三五、一四〇・〇〇
紙幣	一七七、一一三、二一〇・〇〇
準備	一二八、八二六、九一四・〇〇
保證	五八、二八六、三〇六・〇〇
鑄幣	二〇、八二一、九三〇・〇〇

日滿農業統制問題と對滿移民問題
松岡總裁、農相と懇談

【東京國通】松岡滿鐵總裁は十七日午前有馬農相を訪問、對滿農業移民および日滿農業の統制問題を中心に種々意見を交換し、席上松岡總裁より

現下の對滿農業移民は匪賊討伐の奏效、交通の發達等により農業經營は充分採算立ち頗る有望化しつゝあり、わが農業移民の農業技術は滿洲土着民に比して優秀であるが滿洲農業の主要部分を占めてゐる畜產計畫においてはなほ研究を要する、滿洲への農業移民はわが國農村對策上緊切な問題で今後農林省の一層の援助を願ひたい

と懇請し、これに對し有馬農相は

對滿農業移民問題は日滿經濟一體化に沿ふ產業上からも極めて重大で、わが國農業政策上よりも種々考慮し對策を樹立する方針である

と答へたが、日滿經濟綜合化の進展と農村對策の上からこの會見は頗る注目されてゐる(寫眞は松岡總裁と有馬農相)

日本商議でも物價對策委員會新設

【東京國通】物價對策の重大性に鑑み民間經濟團體では政府の物價對策委員會と並行して民間業者獨自の對策を樹立すべく各方面においてその研究が進められてゐるが、日本商工會議所においても今回物價對策委員會を新設することに十六日開催の常議委員會において正式決定をみた、同委員は札幌、函館、仙臺、新潟、水戶、岐阜、神奈川、岡山、姬路、高知、八幡、廣島、博多、橫濱、京都、神戶、名古屋、大阪、東京の十九商工會議所より選任、來る七月六日東京において第一回の委員會を開催する筈であるが、同委員會は單に最近における物價昂騰の原因ならびにこれが對策を考察するに止まらず、時局經濟問題を檢討し根本對策を樹立せんとする意向である

防空演習行事
國婦支部會議で決定

國防婦人會新京支部では十七日午後一時から軍人會館にて分會長會議を開催、次の諸事項を附議決定した

一、燈火管制用電燈カバー賣捌きの件、今夏擧行せらるべき防空演習に際して從來國婦にて扱ひ來れるカバー(賣價三十五錢)を本年度は約二萬個を目標に附屬地內は日滿人、特別市は日人に前年同樣積極的に配給を行ふ、なほ本年度は各家庭必ず一燈一ヶの割合にて準備する必要あるとのことである

二、防空マーク配布の件、防空演習に際し國都市民老若男女國籍を問はず防空演習參加の意義を徹底せしめ、防空思想涵養に資するため國婦會員の手により同マーク十萬個を一ヶ十錢にて配給する

三、在京部隊慰問方法に關する件、各分會より三名宛委員選出、午前九時から三時半まで萩餅を作製贈呈する

四、兵士休憩所場所變更の件　從來露月町家事講習所內にありしものを軍司令部酒保二階に變更す

五、兵士休憩所奉仕當番日割表

六、奉公箱設置の件、この奉公箱はわかもと本舖に於て約四萬圓の費用にて目下二十萬個を作製中のものであるがこの寄贈を俟つて新京にては各所に約三萬個を配置し、煙草吸殼を蒐集、これを國防獻金の一助になすことになつてゐる

以上分會長會議終了後更に支部評議員會を開催、かねて擧行した會員廢物利用週間による醵金約一千圓の中、五百圓を國防獻金にし殘余は經費、支部事業基金中に繰入れることを可決、更に蒐集中の銀紙運動の整理を行つた、なほ銀紙は目下各地より續々集まつて來てゐるが、中には銀紙と薄紙を取り除かずにあるものがあるが、これは整理上非常に迷惑するので各自選別の上純粹の銀紙のみにして獻納されたいとのことである

協和會附屬地分會
二十八日結成式

滿洲帝國協和會首都本部附屬地分會結成準備委員會は十七日午後二時から滿鐵新京事務局會議室に於て開催、滿鐵側鯉沼參事、岸水地方係長、協和會側首都本部吉田事務長、永井指導科長、附屬地側大原地委議長、十一町內會長等出席、鯉沼參事の挨拶があり直ちに協議に入り吉田事務長より分會章程其他につき說明をなし分會長には現町內會長をあて各分會を統率する支部長には滿鐵事務局地方課長田中弘之氏を推すことに滿場一致決定ついで結成式は二十八日午後五時から西公園內滿鐵運動場に附屬地全市民洩れなく集り最も盛大に擧行することに決定した

政局を他所にして
鳩山一郎氏外遊

【東京國通】政友會の鎭頭代行委員鳩山一郎氏は豫て希望してゐた各國の政情視察を行ふ爲、歐米旅行を決意し、七月下旬までには出發すべく目下種々準備を進めてゐる、旅程はシベリア經由一路ドイツに向ひ、十月までドイツその他歐洲諸國を視察の上十一月英國に渡り、十二月米國へ、明年二月十八日淺間丸で歸朝する豫定である

同伴者は政友會代議士で鳩山氏の文相時代秘書官であつた林讓治氏と甥に當る鳩山秀夫氏令息道雄氏(理化學研究所員)の二人である

鳩山氏の外遊は近衛內閣成立以來新黨問題について本格的な轉向はしないにしても各方面に多少とも蠢動的な動きがあり、政局は表面平靜を示しつゝ內面的には極めてデリケートなものを包藏してゐる折柄なので、政府余體に對して相當のセンセーションを起してゐる

即ち鳩山氏は鈴木總裁引退後筆頭代行委員として實際上政友會總裁の地位にありながら、特別議會及その後に來る明年度豫算編成等に關し多事を豫想されてゐる政局を他所にして半年餘に亘る外遊をなすことは、鳩山氏自身の非常な決意によるものであり、氏が政友會の總裁格とはいへ政界全體に革新的勢力が增大し、ひとり自由主義的立場を守りつゝある折柄、その外遊は政界のひとしく注目するところである

鳩山氏は當分政局大轉回ともいふべき異變はないと信じ、かたがた最近のヨーロッパの政情を詳細に見て來たいと言ふ以外別段の政治的意味はないと稱してゐるが、氏の立場が立場だけに外遊歸朝後氏が如何なる態度をもつて政界に臨むかは極めて注目される(寫眞は鳩山氏)

横須賀航空隊飛行機二台空中衝突

【横須賀國通】横須賀鎭守府發表＝十七日午前九時頃横須賀海軍航空隊の飛行機訓練中千葉縣木更津沖上空附近で飛行機二臺が空中衝突をなし墜落乘組員八名殉職した

東北興業總裁八田氏受諾

【東京國通】東北興業總裁ならびに東北振興電力株式會社々長の就任交涉をうけた八田嘉明氏は、十七日午後四時正式に受諾の回答をなした、よつて一兩日中に右の如く發令される筈である

從四位勳一等 八田嘉明
東北興業株式會社總裁被仰付
東北振興電力株式會社々長被仰付

神吉總務廳次長

【東京國通】神吉總務廳次長は十六日入京、外務省はじめ關係各省に對し今次の機構改革に關し諒解を求めるところあり、同氏今回の來朝は全くプライベートのものであると稱してゐるが、近く完了する治外法權撤廢問題を前にして外務當局と何等かの打合せをとげるものとみられ、同氏の動向は注目されてゐる

人事往來

▲大林太久美氏(ハイラル警察廳長)十七日安東へ ▲松木淸吉氏(商業)同來京 中央ホテル ▲長谷川宗一氏(會社員)同 ▲師尾精三氏(日本エレベータ)同 ▲水內忠氏(滿洲工廠)同 都ホテル ▲長谷川嘉一郎氏(官吏)同 ▲河野興助氏(滿航)同 ▲迫幸雄氏(高岡組)同

航空往來

▲內海二朗氏(交通部企畫科長)十七日福岡から ▲[illegible]氏 同 ▲[illegible]氏(會社員)同奉天から ▲三好信近氏(土木業)同 ▲水野鉦一氏(會社員)同奉天へ ▲高野雅次氏(同)同 ▲寺井恭二氏(同)同大連へ ▲宮坂勘一郎氏(同)同

偶語

建國五年國の礎は漸く定まり國光愈よ鮮かならんとす更に今回政治機構を改革し心氣向上一新せんとするは洵に良し▼とは然れども政府のみ組織改善すとも其の精神民衆の心に正映せざれば實績を收め難し▼と官立建國大學創設員松本七郎氏は市民教化訓練を高唱してゐる▼同氏の說によれば市民教化は市民を統率指導する區長が月例會を開いて左の行事を永遠に一貫するとき效果甚大なりといつてゐる▼即ち一同敬禮、君が代合唱、一同最敬禮、勅語捧讀、一同最敬禮、開會の辭、實行問題協議、體驗談、講師講話、閉會の辭、勅語齊唱、一同敬禮▼吾人は第一に天皇陛下を崇敬仰慕する情操を高くせざるべからず▼此の情操の純潔高大は即ち國力の鞏固を意味す此の情操の湧き出る時▼自己の生存を有難く思ひ此の光榮を拜謝するの念高まり萬邦無比の國風彌が上にも發揚せん▼實行問題協定により家庭每に町內每に民風作興せんと實に味ぶべき言葉ではある▼われ〳〵はこれを三千萬民衆に及ぼすためまづ國都發祥の地附屬地十一町內會が▼今回結成した協和會分會の結成を記念してその日より實行されんことを提唱したい

社說

英帝國會議終る 注目される討議事項

一

新帝の戴冠式が擧行されるのを機會として開かれた英帝國會議は終つた。同會議は秘密會議であるため、討議の內容については正確に知るを得ないのであるが、斷片的な報道や推測による觀察によつてその大體の事は察知された、討議の題目としては、憲法問題、國防問題、外交問題、通商航海空路等の問題があつたと傳へられてゐるが、現下の世界情勢を考へ、その情勢の中に置かれた英帝國の立場を思へば、討議の方向がどのやうなものであつたかについてもおほよその推察は出來るのである。そしてこの會議の成果が英帝國にとつて重要であるばかりでなく、世界の政治的動向、軍備擴張競爭、國際經濟等にも影響を與へるものであることが指摘されるのである。

二

會議は英帝國內の各領土を結ぶ紐帶を强靱にすることを最も主要な目的として開かれたに違ひない。しかし報道されたところで見ると、この目的がどの程度に達成されたかは疑問のやうである。其處に示された各自治領代表の意見には、むしろ反對に英帝國が今や分裂の危機にあることを暴露してゐるものさへあつたと解せられる。獨立共和邦を實現することを企ててゐるアイルランドが參加しなかつたことは周知の事實であるが、南阿聯邦の代表者は英帝國の防備に參加する意思を持たぬと公言し、カナダもカナダ議會の同意が無ければ英帝國の戰爭に參加しないとの態度を取つてゐる。尤も、ニュウジーランドや濠洲等は英本國との提携を一層緊密化する用意を進めたであらう。會議の成果を過小評價する要もないが、現在の切迫してゐる世界政治情勢の中で會議本來の目的がどの程度に達成されたかを見ることは緊要な事に違ひない

三

英帝國會議は確かに世界の軍備擴張競爭に油を注ぐやうな問題を採り上げた。しかしまた他方では、世界の通商上の障碍を除去するやうな問題をも併せて討議したのであつた。通商問題については、オツタワ協定を緩和することが大勢としては決定的であると解される。實施以來五ケ年を經た同協定も本年をもつて終るのである。その更改がもう準備されるべき時であらう。會議がこの問題でどのやうな準備を行つたかは注目されていいところである。航海の問題について行はれたであらう討議も日本の海運に大きな利害關係を持つ問題として注目されざるを得ないものである。それはやがて具體的な方法でわれらの前に明らかにされるであらう。

韓財政相の企圖する 地方金融制度改革案

近く具体案作成に着手す

韓財政部大臣は財政相就任の第一着手として地方金融制度の改革を企圖し、目下東上中の田中理財司長の歸任をまつて具體案を作成する筈であるが、同相の企圖するところは大體一省に一銀行を新設し農工商各方面に對する金融の圓滑をはかり、刻下の逼迫せる地方金融を緩和すると共に低金利を促進して地方產業の振興、國力の培養に當らんとするもので、新銀行は中央銀行ならびに興業銀行を母體として民間の有力者を網羅し、貸出手續等も出來得る限り簡便として眞に地方銀行としての實を擧げしめんとするものである、一方金融合作社に對しても現在の貸出限度五百圓を千圓乃至千五百圓に擴大せしめる方針である

從來財政部では地方中小銀行に對しては合併整理强化の方針を採り銀行內容の改善に主力を注いでゐたが大體これが一段落を告げたので今後は積極的方針に轉換せんとするものである、新銀行設立とゝもに財政部では地方農工商民に對し右の主旨を徹底、これを充分利用せしめるために地方金融に關するパンフレットを發行、各方面に頒布するとゝもに近く公布される工商會議所令により改組される商務會も動員、積極的に活躍せしめることになつた

市町村會議員總辭職の場合

繰上當選で補充

―內務省新方針を決定―

【東京國通】吳市會選擧無效の行政裁判所の判決に對し內務省は市町村會議員が總辭職した場合、改めて總選擧を行ふべきか、次點者の繰上當選によるべきかについて考究を重ねたが、目下議員が總辭職してゐる福知山市および島根縣某村に對する處置を早急に決定せねばならぬ破目になつたので坂地方局長は馬場內相廣瀨內務次官と協議の結果差當り總選擧の執行を取止め、繰上當選により議員を補充することに方針を決定、十六日各府縣に通牒した、よつて內務省は應急對策として、從來の行政實例たる總辭職の場合の總選擧執行の方針を變更し今回の行政裁判所の判決の主旨により繰上當選を認めることゝなつた

內務省としては判決に同意した譯ではないが從來通り選擧を執行しても行政訴訟を提起され選擧無效とされるので、この際判決の主旨を尊重したものである

帝國藝術院官制

今月中に公布

‖人選一部決定‖

【東京國通】文部省では全藝術分野にわたつて百名の人材を網羅する帝國藝術院(假稱)新設に乘出したが、十五日來伊東次官、河原前次官等の關係者は官制の整備ならびに帝國藝術院會員の人選等について愼重協議を進め、初代院長には現帝國美術院長淸水澄博士が有力視され、官制案はすでに法制局に廻附審議中で人選も一部はすでに決定一兩日中には新會員を決定、閣議に附議承諾を求めた上、今月中には勅令をもつて公布せられる模樣である

現在までに會員として決定してゐるのは文藝詩歌方面から文化勳章を拜受した幸田露伴、佐々木信綱兩博士をはじめ泉鏡花、菊地寬、島崎藤村、德田秋聲、高濱虛子、漢詩方面で國分靑崖氏、音樂方面で幸田延子女史であり正宗白鳥、岡本綺堂、谷崎潤一郞、永井荷風、武者小路實篤、山本有三氏等も有力候補者である、淸元延壽大夫、今井慶松、稀音家六四郞、吉住小三郞氏等は邦樂界の代表として候補に上つてゐるが、當局者は劇壇と能樂界の代表者選出にもつとも頭を惱ましてをり、若し劇界から選ばれる場合は中村歌右衞門、松本幸四郞、市村羽左衞門丈等、能樂界では觀世左近梅若萬三郞氏とみられてゐる、美術は現帝國美術院會員四十四氏をそのまゝ新會員に推薦する

滿鐵地方部

解散式

十月卅日擧行

滿鐵の附屬地行政權は本年末をもつて滿洲國政府に移讓され、過去卅餘年にわたる滿鐵の附屬地行政史はこゝに終熄をつげ、同時に光輝ある地方部も解消されることゝなつたが、滿鐵では三十餘年間にわたり心血をそゝいだ附屬地經營の歷史的閉幕を記念し、滿洲國の行政權下に移される附屬地の前途を祝福するとゝもに地方部の解消を記念するため十月卅日全滿一齊に盛大な地方部解散式を擧行することゝなり、準備を進めつゝある

東北興業總裁

八田嘉明氏に決定か

【東京十七日發國通】政府に東北興業後任總裁詮衡にあたつてその重要使命に鑑み、愼重にその人選を進めてゐたが最適任者として前滿鐵副總裁八田嘉明氏を起用することに決し、近衞首相は十七日午前八田氏を招致、就任方を交涉して、八田氏は一應辭退したが首相の重ねての懇請に再考を約し會見を終つたが、結局受諾するものとみられる(寫眞は八田氏)

距今約千七百年頃

滿洲東南部地帶の遠征軍

大宮權平

深山窮谷榛莽密叢人煙稀少なる往時に在つて懸軍長驅敵地の大遠征を敢行したる其事蹟を舊史に據て知ると同時に現代其地帶を旅行體驗したる吾人は一層感慨禁ぜざるものあり敢て禿筆を弄する所以也

三國魏の正始六年(日本神后四五西紀二四五)玄菟郡太守王頎が高句麗王位宮を國內城に擊破し逃ぐるを追ふて南沃沮の中心地(現朝鮮咸興地方?)を衝き次て位宮の北走したる北沃沮の中心地(現間島省布爾哈通河海蘭河流域?)に迫り、尙北して挹婁の中心地(現寧安縣寧古塔?)を脅し更に西して牡丹江支流海浪河を遡り螞蜒河流域に入り阿什河流域に亙り扶餘の大部衆を威嚇して南向し拉林河松花江を渡り遼陽に凱旋したると又遼の聖宗統和十三年(日本一條天皇時代西紀九九五)遼將和朔奴の遠征軍が王頎軍の逆路を執り兀惹城(渤海國舊都現東京城)を屠り尙東南行して日本海沿岸を辿り女眞の大部衆の割據したる蒲盧毛朶部(曷懶甸)(現朝鮮咸興地方城川江流域?)を伐ち賓草嶺を越へ長津江流域より牙得大嶺を踰へ鴨綠江洞溝(高句麗舊都現輯安縣)を經て遼陽に歸還したる、此二大遠征行軍は如何に冒險的なりしか所謂糧を敵に據りて到る處刧奪せしが行略險惡輜重は如何に件ひしか宿營は如何に設備せしか惟ふに全然野獸的の行動なりしならんか現代道路稍疎通し人畜點在する狀態下に在ても尙且つ討匪軍の辛苦困難は察するに餘りある僻遠の斷地密林翁鬱天日を見ざる樹海窩稽地帶の强行動作當時を想ふて一驚に堪へざるなり

附記 加藤淸正の朝鮮二王子を追躡したる咸興會寧行軍路と其軌を一にするは地形上自然の結果なりと考へらる

躍進產業を

海外に紹介

滿鐵映畫班

滿鐵映畫製作所は本年度中に滿洲國の資源、產業の概觀をフイルムにおさめ廣く日本內地ならびに歐米諸國に對して滿洲國の躍進的產業の足跡を紹介する計畫を樹てゝゐるがフイルムは資源と產業の二種に分ち、これが製作には產業部の指導を受けて左の如き內容のフイルムを作製する筈

一、資源 東邊道における石炭、鐵鑛資源及び全滿各地の新興產業資源の實情、新邱における炭出三姓における油母頁岩その他

二、產業 石炭液化の如き新興產業をはじめ製鐵、製油電氣その他重工業に屬する產業の實情

なほ二種のフイルムを今年一杯に完成する豫定であるが、製作所ではこれに要する撮影技師その他の人員を臨時に增員する筈で、目下準備を進めてゐる

大陸產業經濟連絡會議

【京城國通】滿洲、朝鮮、北支の大陸經濟連絡會議開催の件に關しては既報の通りであるが、朝鮮の產業經濟開發に關しては昨秋朝鮮產業經濟調査會で根本方針を決定、すでに着々具體化されつゝあり、根本方針は朝鮮獨自の方針で滿洲および北支との關聯については格別考慮されてをらず滿洲國は滿洲國として獨自の產業開發五ケ年計畫を樹立してをりまた東亞の新情勢として北支の產業開發が當面の問題として全面的に押出されてきた折柄、この三者間には未だ何等連絡なく將來必然的にこの三者間に摩擦が生ずる惧れがあり、朝鮮總督府並びに滿洲國及び北支關係者ではかねてこの三者の產業經濟連絡に關して考慮を重ねてゐたがいよいよ朝鮮總督府が中心となつて朝鮮、滿洲、北支の產業經濟相互の連絡を鞏固にするため八月頃大陸產業經濟連絡會議を開催することに決定朝鮮側から總督府の首腦部をはじめ朝鮮軍、鎭海要港部、滿洲國側から滿洲國、關東軍、關東局、滿鐵、北支から北支駐屯軍等の代表者がそれぞれ出席、オブザーヴアーとして商工、拓務兩省關係者も列席でこの會議により三者を打つて一丸とした大陸產業經濟政策が樹立されるものと期待されてゐる、なほ開催場所は大體京城とみられてゐる

陸軍辭令

【東京國通】

忠海兵器製造所長 砲兵中佐 信氏良吉

補陸軍科學研究所々員

陸軍技術本部英國駐在官 砲兵中佐 服部誠吾

補忠海兵器製造所長

英國駐在砲兵少佐 野村恭雄

補陸軍技術本部英國駐在官

魚群調査に

飛行機を使用

【京城支局】朝鮮內のみならず內地各水產關係方面より注視されてゐる半島東海岸地方魚群の調査に飛行機の使用計畫は總督府の斡旋で軍部より二機讓渡されたので朝鮮飛行協會の愼飛行士に囑託し今春以來種々準備中のところ更にこの程軍部より優秀の羅針盤及附屬品を讓渡されたので入れ替中であるが完成を俟つて試驗飛行を行ひ愈よ七月下旬頃より本格的調査に着手する計畫である、この東海岸地帶における魚群の飛行機調査に對しては總督府のみならず軍部方面よりも[illegible]へ海軍に於て[illegible]備すれば飛[illegible]ことゝなつて[illegible]は各方面より非常に期待されてゐる

兩院議員民間代表團の

滿洲視察期變更

【東京國通】陸軍では豫てから貴、衆兩院議員、民間代表等を選拔して滿ソ國境を視察せしめ最近頻發する同方面の紛爭に鑑みこれに對する認識を深からしめようとの計畫を樹て、大體今月更に代表約二百名を派遣する意圖の下に關東局と打合せ中であつたが、七月廿三日より特別議會が召集されることゝなつたので、期日その他の實行方法に變更を加へる必要を生じ、更に關係方面と協議の上具體案を決定することゝなつた

石原產業

一千萬圓增資

【神戶國通】石原產業では十六日臨時株主總會を開き現在の資本金(一千萬圓)をさらに一千萬圓(全額拂込)增資して二千萬圓とすることに決定した、增資々金は貴州鑛山(金銀銅)および內地鑛山各種設備資金、新造船資金および海外における鐵鑛山投資金に充當する

一秒間に五十萬枚

超高速寫眞撮影に成功

【東京國通】一秒間に五十萬枚といふ驚くべき高速度寫眞撮影の裝置が理化學研究所淸水研究室の淸水武雄博士、平田森藏學士の手によつて完成された、この超高速度撮影は彈丸の初速、音波の測定、破壞の進行狀態等の研究のために缺ぐべからざる重要なものであり、從來わが國では一秒間五萬枚程度の撮影には成功したがこれ以上の超高速は不可能であつた、淸水博士の發明は從來の不備を矯正して最新型の火花纖電氣によつて電氣的刺戟で火花を起し超高速撮影に成功したものでドイツの彈道學の泰斗クランツ博士の一秒間三、四十萬枚のスピードを見事に凌ぐものである、淸水博士はこの火花纖電氣の特許を申請したがこの方法によつて百萬分の一秒置きに一枚づゝ寫眞を撮影することが出來又百萬分の一秒を單位とする微小時間の測定も可能となつた

芬蘭書記官來滿

【大連國通】フインランド國日本駐劄公使館書記官テイアイ・カラ氏は夫人同伴十四日海路來連したが、カラ氏は本國の命令により滿洲國と大豆の直接取引を開始する要務を帶びてゐるものであつて、着連後は滿鐵、特產中央會その他市內各關係方面を訪問、視察を續けてゐる、十九日の夜行で新京に向ひ、關東軍、滿洲國政府、特產中央會等との間に要談を進める筈である因みにフインランドは年額約六百萬圓の大豆をドイツ、デンマーク等より購入してゐたものであるが、滿洲國の東方市出品物によりドイツより購入の大豆は滿洲產なること判明したが、値段も相當高で購入してゐるので滿洲とバーター制の取引條件を附せず直接取引を行ひたい意向であると

商況欄

(六月十七日)後場

●上海標金 一、一三三、二

●上海爲替(節引)

		賣	買
日本向	第一回	一〇四、八七五	一〇五、一二五
倫敦向	第一回	一志二片一六分五	一八分
紐育向	第一回	二九弗一六分七	一六分二

株式相場

●大連株式(短期)

品	寄	引
五品	一七、二〇	—
豆新	—	—
東新	一三三、三〇	—
滿鐵	六九、八〇	—
同新	四八、一〇	—

	寄	引
日產	七七、七〇	—
鐘新	二二〇、〇〇	—

●奉天株式(短期)

品	寄	引
滿取	—	—
東新	一四三、八〇	—
日產	六八、四〇	—
鐘沂	一四〇、五〇	—
五品	一〇、〇〇	—
豆新	三一、〇〇	—
滿鐵	—	—
同新	四七、九〇	—
電甲	三一、二〇	—
滿毛	—	—
日畜	—	—

新京取引市況

現物(一石値段)

品	寄	引	出來高
大豆	—	—	—
高粱	—	—	—
米粱	—	—	—
吉豆	—	—	—
小豆	三、七〇	—	二車
玉蜀黍	—	—	—
●大豆 六月限	六、五四	六、五六	三九車
七月限	—	—	—
●高粱 六月限	—	—	—
七月限	—	—	—

手形交換高(十七日)

[illegible]

鮮魚小賣相場

(六月十七日)

品名	最高	最低
活鯛	一〇八	六〇
氷鯛	…	…
中小鯛	七二	三三
カスゴ	…	…
チコ鯛	三三	二九
チヌ鯛	…	…
アマ鯛	一二〇	一〇五
イセエビ	八二	七七
車エビ	…	…
ブリ	四〇	二一
ヒラス	二八	二八
マナ	…	…
マス	二九	二八
サワラ	二五	二〇
スズキ	二二	二〇
ニベ	二五	二一
アジ	…	…
サバ	二七	一八
赤ムツ	二七	二一
アコウ	二四	二二
メバル	…	…
アブラメ	…	…
鰡	…	…
タコ	…	…
水蛸	…	…
飯蛸	…	…
紋甲イカ	…	…
甲イカ	…	…
小イカ	三九	二八
ヒラメ	三九	二八
カレイ	…	…
星カレイ	…	…
日島カレイ	二八	一八
連長	…	…
カナガシラ	一三	九
コノシロ	…	…
コチ	…	…
オコゼ	…	…
キス	六六	…
サヨリ	四六	三九
アナゴ	四二	三三
白魚	…	…
鮑	一〇五	六五
カキ	…	…
剝身	…	…
赤貝	…	…
蜆貝	一五	一三
ムキミ貝	…	…
蛤	…	…
カニ	…	…
オバ	…	…
カマボコ	…	…

(切り身相場)

品名	最高	最低
揚木	…	…
ブリ	…	…
ヒラス	六五	五〇
サワラ	七〇	六〇
ニベ	四〇	三五
ヒラメ	五〇	三五

天氣と氣溫

けふの天氣 南の風 晴 (觀測)

日の出	前	四時五五分
日の入	後	八時二四分
月の出	後	三時一三分
月の入	前	一時九分
きのふ	最高	三〇度七
氣溫	最低	一六度八

關東軍參謀稻村豐二郎中佐は六月十七日午後七時卅分より『最近の世界情勢と列國の軍備』と題して新京放送局より全滿に左の講演放送を行つた

最近の世界情勢と列國の軍備 （一）

□

本日七月下旬より實施される全滿防空演習ラヂオ講座の第一講として『最近の世界情勢と列國の軍備』に就て語らうまづ「最近の世界の情勢」について見るに、なかなか複雜し居り觀方によつてはいろいろの區別が出來るやうであるそこで私は便宜上

一、國家主義的色彩及ブロック經濟の傾向
二、國民戰線と人民戰線の對立
三、國家主義を基調とする現狀維持派と現狀打破との對立

といふこの三方面に區別して話を進めたい

先づ第一の國家主義的色彩及ブロック經濟の傾向について述べやう【寫眞は稻村中佐】

國家主義的色彩と「ブロック」經濟の動向

歐洲大戰の慘禍に懲りた列國は再びこの種の慘禍を繰返へすまいとしてヴエルサイユで平和條約を結ぶと共に國際聯盟を作つて、これで大丈夫と一安心したのであるが、元來この平和條約なり國際聯盟なるものは、弱い者いじめのものであつて、强大なる國々が從來もつてゐる己れの勢力を維持する爲の手段に外ならず公平とか、正義人道とかいふような點からみれば遺憾の點が多く、その外にも色々缺點があつた

故にコスタリカ、ブラジル、ドイツ、日本、グアテマラ、ホンジユラス、ニカラガ、パラグアイ、といふやうな國々が次から次へと聯盟を脫退し國際聯盟の權威が地を拂ふに至つたことは御承知の通りである

そこで世界各國は國際聯盟を頼むにたらず、頼むは唯己れの國力のみであるといふやうな考へが熾烈となり國家主義的の色彩が著しく濃厚となつて來たのである、又國家主義的の色彩が著しく濃厚となつては來たが列國はその經濟に關する限りはその國だけで有無相通じ自給自足することは殆ど不可能なことであるから少くも經濟上の利害を同じうする國々が相寄つて密接な經濟提携をやらなければ成り立つて行かない

勿論經濟ブロックを作らねばならぬやうになつた原因には資本主義經濟の行詰りや世界經濟狀勢の變化等もあるのである、兎に角經濟ブロックは現代世界の著しい傾向である以下その二、三の例を申上げて見たい

先づソ聯については

—ソ聯—

領土が廣大で、資源もまた相當豐富であるから經濟ブロックを作らないでも自給自足が出來る國である、しかしながらソ聯がより以上の經濟的發展を希つたなら、何處かにその進路を開拓することが必要であることはロシアの歷史を見れば明かであるすなはち前には東に出でんとして日露戰爭を起し、西に出でんとして歐洲大戰を惹起した、しかるに今日の國際情勢より見ればソ聯は西はドイツのため、東は日本の爲にその進路を塞がれてゐるので、勢ひ新疆や蒙古の方面から支那本部に進出するよりほかはないのである

萬一、滿洲において日本の手が弛んだとしたなら、ソ聯は滿洲方面より支那、日本或は米國等に手を伸ばすことは明である

ソ聯の現政權は、第一次產業五ケ年計畫の着手に方り「將來の產業開發の中心はシベリヤに在り」と宣言し、從來はドンバス地方にあつた重工業の中心をウラル、クズネッツ地方に移しこれを一大工業地帶と化したのである、又一九三二年第一次五ケ年計畫が終つた時に、スターリンはその報告において

ウラル、クズネッツ重工地帶の壯觀は、第一次五ケ年計畫の凱旋門ともいふべき事象である、從來は人煙が稀で、ヨーロッパロシアから遠ざけられてゐたウラル一帶は今や世界第一級の重工業地帶と化した、又今日まで罪人を流す地といはれてゐたクズネッツも大きな重工業地帶となつた

今後第二次五ケ年計畫が成るとならざるとは一に懸つて全國民のこの地帶に對する努力如何にある

といつてゐる、第二次五ケ年計畫においてはソ聯はさらに

多くの豫算を極東開發の

ために用ひたシベリヤ鐵道は全線殆ど複線に改められ、またシベリヤ鐵道のタイシエットからバイカル湖の北方、ゼイヤの金鑛、ブレイヤの炭坑地帶、コムソモリスクを經て日本海に出づる黑龍線併行線を計畫しすでにその工事に着手した、なほシベリヤ本線のウオミビルスクから新疆省の西側に沿ひ中央アジアのトルキスタンに至るトルクシブ鐵道を敷設して中央アジアの綿花とシベリヤの穀物や重工業生產品との貿易を圖り、さらにこれより五條の支線を新疆省に入れてゐる

これ等の努力は將來、ソ聯が第二次產業五ケ年計畫による生產品の販路を東洋就中支那本部に求めんとする企圖の現れであつて、本計畫完成の曉にはソ聯の極東進出は自覺しいものがあらう

而してこの經濟的進出の背後からは强大なる武力と侵略的な赤化思想とが力强くこれを支援してゐることは言ふまでもない

讀者の領分

警察當局へ

市内各所の建築場に設けられてゐる工事小屋に生活してゐる滿人工人達の排泄物や炊事の汚水汚物をどう處理してゐるか御存じですか若し知つてゐて其儘放任してゐるとすれば衞生上其無責任には驚ろかされる、或は僅かな工事期間かといふ考へかも知らないが僅かといふても少くも二ケ月や三ケ月を要し而も夏期傳染病の流行し易い最も危險期に排泄物は垂れ流し汚水汚物は捨放しとあつては百の蠅の驅除法も淸潔法もあつたものではなく隣接者は勿論附近一帶の迷惑と危險此上なく全く寒心に堪へない、本來當局として建築許可或は空地使用の許可を與へられる當初に於て此點に對し相當注意のされてゐるべき筈であるに拘はらず實際的の監視取締りが行はれてゐないことは甚だ當を失してゐると思ふ　市内に散在する工事小屋を調査し請負業者の責任を究明し現在及將來に對し適當の改善策を講じて貰ひたい（一住民）

投稿歡迎　中傷不可

熱河北支觀光ルートの鐵道、自動車賃割引 七月一日より發賣

鐵道總局では豫てより關係各機關と連絡し全滿觀光ルートの作成につき種々研究を進めて來たが、今回奉天、錦縣、承德、古北口、北平を繫ぐ觀光ルートの設定を急ぐこととなり、これが手始めとして滿洲發着及通過、北支觀光旅客の承德誘致を圖る爲、新たに鐵道、自動車の割引乘車券を制定、來る七月一日より發賣することになつた、同割引券はジヤパン・ツーリスト・ビユーロー各案內所をして代賣せしめ、承德、北支觀光券を購求する旅客のみにこれを發賣するもので、料金も左の如く非常な割安となつてをり、承德觀光客にとつて一大福音であると共に觀光熱河の紹介に多大の貢獻をなすものとして期待されてゐる

△承德經由（復路は山海關經由）による奉天北平間往復料金（割引券）
一等　七十三圓卅錢
二等　四十九圓廿四錢
三等　卅二圓〇七錢

△山海關經由による場合（普通列車）
一等　八十六圓十四錢
二等　五十一圓八十七錢
三等　廿八圓五十四錢

北海匪掃蕩中の第四軍管區各部隊討伐效果

第四軍管區各部隊は北海の匪賊潰滅に着手奮闘してゐるが本年一月以降五月末日までの討伐效果は左の如し（治安隊を含む）

項目	數
戰鬪回數	二五二回
討伐匪數累計	二五、二二七名
逮捕匪數	八七〇名
匪首	二一名
捕獲	六七名
內匪首	二名
鹵獲小銃	四三四挺
山寨覆滅	七〇

運動

滿洲國卓球軍 內地遠征轉戰通信（四）

六月十一日

今朝六時廣島着、縣體育主事卓球協會長其他關係者の出迎へを受け宿に着き競技の打合せを行ふ。八時頃より正午迄睡眠をとり午後市内見物後練習、午後六時より競技開始と云ふ事になりたるも初まらず（廣島時間と言ふ）全廣島は全廣島縣として應戰、勿論強豪は縣の選手二名と廣島市内の選手なり。

場所　廣島醫師會館
開催　午後七時三十分
滿洲國　全廣島

一、○奥田 11—8 9—11 11—2 11—9 大江×

大江は日本選手權ホルダー第二位の貫錄を持つ強豪にして目下縣NO・1 先ず大江サーヴイスに初球は奥田のコートく柔く入る大江最初め大事をとりて愼重にボールを送る奥田これをカットを以て輕く受け流し奥田セットリード第二セット七—一〇の際終始カットにて應戰し敵失を待ち九—一〇と漕ぎ付けたるも大江のフオアーより返るボール奥田のバックにカバーし一セットを大江に與ふ

第三セット大江稍打氣に出でたるを奥田其の儀外さず巧みに應戰し二點を失ひたるのみにて奥田一セットリード第四セット奥田三—一〇とリードしたるも大江よく頑張り三—一二に接近したるも奥田屈せず粘り續け敵失を待ち一〇—七と引離したるも強豪大江又よく粘り一〇—九に喰ひ込みたるも遂に奥田のカットに封じらる

二、○海野 11—5 11—6 11—8 前田×

前田海野のバックに強襲サーブを送り海野これをネットし先ず海野一點を失したるも逐次敵を壓迫し第二セットに於て前田些か緊張氣味なるも海野のカットを壓へ得ず第三セットと共に海野の勝利

三、○富田 11—2 11—2 11—3 堀江×

第一セット堀江輕くサーヴしたるもネットし先失し續く五點を難なく富田リードし六—〇となりたるが堀江辛ふじて茲に於て富田のミスにより一點を得たるも富田尚も敵を壓し一〇—一と輕く引離し又一點を與へ遂に一一—二にて富田セットリード續く第二セットも同樣富田輕くリード第三セット富田終始攻擊を以て敵を完全にシヤツトアウトす。

四、×鞠 2—11 3—11 3—11 二本○

二本のサーヴイスに初まりたるも二本の當り物凄くこれに對し鞠のミス續出にて二點を得たるのみ、第二セット鞠のバックを攻擊せるも二本よくこれを返し鞠に三點を與へたるのみ第三セットさすが明治神官プレヤーだけに二本のストローク確實に定る

五、○淸水 16—14 11—7 11—3 中村×

第一セット中村のサーヴイスに始まり淸水輕く五—〇と引離したるも後淸水サーヴイスのミス多くヂユースとなり一進一退15—14にて淸水辛く勝本日淸水の當り芳しからず第二セット淸水稍調子を見せ輕く二セットリード第三セットに至り淸水本調子の氣合出で敵に三點を許したるのみ

六、○土村 11—4 11—7 11—8 栗林×

栗林のサーヴイスに始まりたるも土村日頃の調子を見せず栗林に四點を奪はる第二セット栗林土村のフオアーを攻擊七點を得點せるも成らず第三セットに至るも土村尚調子揚らずミス多くして栗林に八點を與ふ

七、×太田 9—11 11—6 6—11 11—8 5—11 小野寺○

第一セット太田よりサーヴイスしたるが小野寺よく粘りよく打つラリーは相當續けられたるも太田最後二ポイントを失し小野寺リード第二セット太田依然として小野寺のフオアーストロークを封じたるも小野寺三セットより稍當りを生じ太田に六點を許したるも第四セット太田奮起し直ちにこれを挽回し二セットオールとなるや小野寺のストロークは確實味を見せ遂に太田五點を得たるのみ

第二ラウンド

八、×奥田 8—11 9—11 11—7 6—11 二本○

二本サーヴイスに始まりたるが實力の主將だけあつて其の貫錄通りの活躍振り奥田よく奮闘したるも及ばず第二セット双方一進一追幾回となし繰返されるラリーに觀衆片唾を飲んで手に汗を握るシーソーゲーム遂に奥田九オール迄肉迫したるも成らず第三セットに於て奥田力戰苦闘して二本七點を獲得せるのみなるも一セットリードしたる奥田九と二本リード第四セット二—撤底的にカツトを以て頑張り六—九と寄れ共遂に二本に勝利を讓る

九、×海野 7—11 3—11 7—11 小野寺○

小野寺のサービスに初まりたるも小野寺先きの太田との戰にカットに稍々慣れた氣味ありて海野のカツトボールをよく打ちこなし遂に三セット共小野寺これを獲得

第三ラウンド

十、○富田 9—11 12—10 11—7 11—7 二本

第一セット富田のサービス双方共にバツクハンドプレヤー九に攻防好く努めたるも九—一に接戰の後富田最後の二失に依り二本一セツトリードしたるも第二セツト富田頑張る一一—一一セツトオール第三セツト富田ショートロングを適當に織込敵を奔弄し難なく一セツトリード第四セツト富田好く二本の虚を衝き二本喘ぎながら返す球を富田プレーシングし七點を二本に與へ富田の快勝

十一、○淸水 6—11 11—7 11—9 11—4 小野寺×

小野寺は又カット淸水選手と對戰し稍樂觀の體にて出場…第一球を淸水に送る淸水ショートを以て輕く返したるも小野寺それを切返しネツトインボールの續出にて淸水を惱ます、第二セツト六—三と淸水リードされたるに奮闘々々又奮闘遂に八—六と逆にリードし遂に小野寺に七點を許したるのみにて一セツトオール第三セツト九オール迄は一進一退双方何れが三セツトリーダーとなるや判じ得ざりしも遂に小野寺最後の二點を失ひ淸水一セツトリード、第四セツト淸水善戰苦闘〇—六とリードし小野寺孤軍奮闘の勇を奮ひ二點を挽回したるも淸水よく應戰し二—一〇と引離したるを小野寺よく頑張り四點を得たるのみにてい遂に淸水快勝し滿洲軍に凱歌揚がる

時に十一時卅分

新京區公示第十四號
新京中間區公示第三號
范家屯區公示第五號

昭和十一年度新京區、新京中間區、范家屯區公費歲入出決算左記ノ通決定ス

昭和十二年六月十五日

南滿洲鐵道株式會社新京事務所地方課長　田中弘之

記

新京區	金額
歲入 課金	[illegible]
戶數割	[illegible]
雜種割	[illegible]
手數料	[illegible]
諸口收入	[illegible]
補給金	[illegible]
歲入總計	[illegible]
歲出 經常費 總係費	[illegible]
會議費	[illegible]
土木費	[illegible]
教育費	[illegible]
圖書館費	[illegible]
衞生費	[illegible]
警備費	[illegible]
公園費	[illegible]
社會事業費	[illegible]
墓地及火葬場費	[illegible]
報時費	[illegible]
補助費	[illegible]
交付金	[illegible]
諸支出	[illegible]
償却費	[illegible]
除却費	[illegible]
別途給與費	[illegible]
經常費合計	[illegible]
臨時費 土木費	[illegible]
教育費	[illegible]
衞生費	[illegible]
警備費	[illegible]
公園費	[illegible]
補助費	[illegible]
臨時費合計	[illegible]
歲出總計	[illegible]

新京中間區	金額
歲入 補給金	[illegible]
歲入總計	[illegible]
歲出 經常費 衞生費	[illegible]
警備費	[illegible]
經常費合計	[illegible]
歲出總計	[illegible]

范家屯區	金額
歲入 課金	[illegible]
戶數割	[illegible]
雜種割	[illegible]
手數料	[illegible]
諸口收入	[illegible]
補給金	[illegible]
歲入總計	[illegible]
歲出 經常費 總係費	[illegible]
會議費	[illegible]
土木費	[illegible]
教育費	[illegible]
圖書館費	[illegible]
衞生費	[illegible]
警備費	[illegible]
公園費	[illegible]
社會事業費	[illegible]
墓地及火葬場費	[illegible]
報時費	[illegible]
補助費	[illegible]
交付金	[illegible]
諸支出	[illegible]
償却費	[illegible]
除却費	[illegible]
別途給與費	[illegible]
經常費合計	[illegible]
臨時費 教育費	[illegible]
臨時費合計	[illegible]
歲出總計	[illegible]

家庭

優良兒家庭訪問 (D)

萬田久惠さん

若い兩親の愛情を集めて 夢中で育つた！

萬田久惠さん（二十一年一月二十日生れ）
特別市大同自治會館

お父さんは滿洲國營繕需品局のお役人萬田紀廣(二七)氏、お母さんは一つ違ひのタキ子(二六)さん、結婚は昨年四月、久惠さんはその長女です。

留守ばかり喰つた記者も三回目に晩の十時すぎ訪れてやつと會へた。自治會館を這入つて左に折れてとつゝきの百三十六號室、久惠さんをあやしたお父さんの笑ひ聲が洩れて聽へる、來意を告げるとこの父にしてこの優良兒ありと頷づかれる程にてつぷり太つたお役人の萬田氏もうちではもう

久惠さんの いゝパパ

振りで應待。

滿期？安產でしたかと順を追ふて尋ねると滿期もいゝところ昨年四月に内地から取寄せた花嫁がこの一月にお產したのでいさゝか僕も疑つてゐたのだよ（笑ひ聲）でも出て來たこの子が父親に似てゐるからまづ疑惑もすつかり解消です。そこでタキ子さんに聞かう

＝實は私は實家にゐるころから年に二回づゝ位盲腸が痛むのでした。そして丁度この兒を孕んで海のものとも山のものともつかぬころ又その盲腸が痛み出し、新京醫院の外科で相談したら若いから子供は後で幾らも出來るから流して盲腸の手術をやりませんかと言はれたのですが矢張り始めて姙娠したものを流すのも勿體ない（笑ひ聲）……と思ひましてそのまゝ大手術をやつたんですよ、それが流產どころかたやすいお產して最優良兒に入賞するなんて思ひもよらぬことでした。幸ひお乳はたつぷりあつて、お隣りの赤ちやんにも一ケ月程乳を分けて二人に與へた程ですの。

◇〇〈……〉〇◇

紀廣氏＝育て方の秘訣なんていふことはない樣ですね、結局母乳がうんとあつて清潔に扱つたらそれで赤ん坊なんか伸びますよ。

◇〇〈……〉〇◇

タキ子さん＝私の里が弟妹が六人あつて私が一番姉でした關係で後の妹たち二人は母より私の方が却つてよく取扱つてゐたので、私は何より尊い實驗を體得して來たので

この子を 育てるにも

一つも心配なくやつてゐるのです。たゞオムツをよく取替へて常に下を清潔にしお湯も毎日に入れて清潔本位でやつてゐます。授乳は四時間ごとに果汁やその他の餘分なものはまだ何も與へてゐません。

◇〇〈……〉〇◇

紀廣氏＝生れたときから寒いため滅多に外出はさせませんでしたが幸ひ日當りが良いのと、煖房がきくので始めから着物は薄着でした。滅多にうちのは泣きもしません。泣く兒は育つと言はれてゐるがうちのは泣かぬ兒も育つの方ですね。

◇〇〈……〉〇◇

タキ子さん＝丈夫な兒は同じ泣いても長泣きしないやうですが

泣き方も 元氣のある

聲でとても弱虫の泣き方とは違ひます。今まで疊の上で育てたのですがベッドがいゝと言ふことでこの頃からベッドを買つてそれに寢かしてゐます。

◇〇〈……〉〇◇

紀廣氏＝かう話してみてこれと取立てる程の秘傳も秘訣もないやうですね。

赤ちやん十二ヶ月 (七)

齒が生へ初め 片言を眞似たがる

齒の生え始める頃です。人のいふ言葉を眞似して見たがりますが本當にいふのは、少し後です。自分の欲しいものを視つめ、足趾を口の中へ入れようとします。

齒

は早い子が六ヶ月目、遲い子でも九ヶ月目にはも初めは上か下の生えますが、前齒（切齒）が二本一度に生え他の前齒が上下共九ヶ月目奧齒が十二ヶ月目といふ順序です。大體齒の數へ六を加へるとその子の月が分ります。例へば五本生えてゐればその子は十一ヶ月目であります。生えすぎても生えない子は病氣です。佝僂病といつて石灰の不足したのが大部分の原因であります。また稀

誕

には生れた時又は一ヶ月目に生えることもありますがこれも齒齦の病氣です。齒の生える時赤ちやんは涎を垂し何でもその邊にあるものを嚙みたがります。齒の生える頃には一般に興奮し易く、泣いたり眠らなかつたり、癇癪を起したり、乳房を嚙つたりするものですが、以前はこれを生齒熱から來るものと考へられて居りました。

併

し今日では、他の病氣、殊に扁桃腺から來るものが多いとされてゐます。たゞ齒の生える頃は病氣の多い年頃なのでそれがため今迄は生齒熱から來るものと誤認されてゐたまでのことです。これ等の病氣を齒の生える痛みと思ひ、齒を生え易くするために齒齦を切る人もありますがこれは切つた所に瘢痕を殘し却つて齒の生えるのを妨げる結果となりますから宜しく

料理獻立

大根の葉の即席漬

これは朝鮮料理の刻葉キムチでございまして、即席に上等なお香物が出來ます。夏から秋までずつと御利用になれまして御酒のお肴にもなり、食慾のすゝむ特徴を持つて居ります。

【材料】
大根葉 三株分
夏大根 半本
唐辛子 二本
生姜 みぢん切中匙一杯
食鹽 小匙一杯
調味料 小匙半杯
砂糖 小匙三分の一

大根葉はみぢん切鹽にしておき、大根の輪切りを薄く刻み別に砂糖、鹽、生姜、唐辛子のみぢん切をまぜて大根葉には熱湯をサッとかけ冷して一緒にまぜます。

ありません。更に齒が齒齦の所に見えて來た時、切つた方がよいといふ人もありますが害はないにしてもその必要を認めません。

＝麥酒の酵母＝

麥酒釀造上醱酵の際に繁殖する酵母は其の種類に依つて醱酵液の表面に浮ぶもの（上面酵母）と醱酵容器の底の方に沈澱するもの（底面酵母）とある。此の浮遊或は沈澱した酵母を中古時代は酒糞と云つて不潔物と看做し、これを新な麥酒に使用しなかつたが、其の後此れへ新に製した麥汁を加へる醱酵が容易に行はれるばかりでなく、生成した麥酒も亦醇良であることが知られて來た。

史家THEORGRASの調に據ると「獨逸バイエルン洲では一五〇〇年頃容器の底に沈澱した酵母を次回の醱酵に使用し、英國倫敦では一六五〇年頃液面に浮んだ酵母を採取して次回の醱酵に用ひるため之を貯へたといふことである。」斷樣に實際では經驗上既に酵母の必要であることを認め此れを合理的に應用したが、酵母が一種の微生物であつてその生理的機能に依つて醱酵が生起されることが確實明瞭になつたのは實に前世紀の中葉以後である。此の醱酵の原因を微生物たる酵母に歸せしめて學説を確立したのは有名なPASTEUR氏で、一八六三年のことである。

斯くの如く酵母は麥酒の原料として必要缺くべからざるものであるが、他の原料の樣に常に他から購入しなくともよい。自家に於て醱酵の副產物として生成したものを遞次に使用される。然し

時による酵母の變性を

來たし、不良な結果を齎す事がある。此の時は他の釀造所から良好な酵母を買入れて使用する。之を酵母の交換といつて從來釀造者の間に行はれた慣習である。

一八八二年PASTEUR氏の高弟HANSEN氏は師の發明、唱道した酵母培養法は未だ充分ではないとして多年酵母の研究に從ひ酵母の純粹培養法を發表した。氏は從來麥酒釀造に使用された所謂實用酵母は極めて近親な種類の混合物である事を明かにし、醱酵の際種々な事情に依つて各種各々其繁殖消長を異にし幸にして良質の種類が繁殖した時は正常な醱酵を遂げ優良な麥酒を生ずるが之に反する時は滿足な結果を得られないか、或は變敗に陷ることがあると云つて各種の酵母に就て一々その性狀を明かにし、終に混合物である實用酵母を分析して個々の種類に分類し、其の中の最も適當な種類を選んで之を培養繁殖せしめ、實地に應用する方法を完成し、これを酵母の純粹培養法と名づけ、此の方法に依つて得た酵母を純粹培養酵母と云ひ、其の普及を推奬した。HANSEN氏は酵母を大別して培養酵母及び野生の二種とし、一は釀造に適するもの、一は麥酒の變敗所謂麥酒の疾病を惹起する有害酵母であると爲した。

而して此の培養酵母にも亦多數の變種があり、例へばピルゼン・ビール、ミュンヘン・ビール或は英國のエール、スタウト等のやうな特殊のビールには各々是れに相當する酵母があつて、他の酵母では其の麥酒の特質を發揮することが出來ないものであり、其の他醱酵度の強いものがあり、低いものがあり清澄の早いもの遲いもの等があると云ふ、今日その性狀を明かにされたものは數百種の多きに及んでゐる。

そこで故此の純粹培養法は嘗てPASTEUR氏の發明した純粹培養法（バクテリヤを酵母から分離する）に優り、野生の酵母を除外し得るばかりでなく、之に依つて自家の希望する適當な種類を選擇、使用し得る便があつて、該法が一度世に公にせらるると學者並に實際家の大いに歡迎するところとなつた。此純粹培養法を活用するには相當な學識技術と經驗とを要するので各釀造所が皆是を自ら實行することは困難である。從つて各地の麥酒釀造試驗所に於て豫め酵母を分離して置き望みに任かせて之を分讓する設備な爲し、又丁抹のCARLSBERG氏の如きは營業的に此の仕事を經營してゐる。今日多くの麥酒釀造所は自己の希望する性質を明らかにし之を適當な酵母の純粹培養菌を購入して使用してゐる。

純粹培養酵母の授受には不良菌類の感染を嚴密に豫防せねばならぬので、分讓者は種酵母として極めて少量な酵母を適當に包裝して送附し、需要者は適當な方法を用ひて種酵母を培養繁殖せしめて之を實用に供してゐる。而して一旦實地に使用した後は、醱酵に依つて生じた酵母を連續使用するので、度々酵母を購入する必要はない。

麥酒の釀造工程

＝製麥作業＝

麥酒製造操作は大別して製麥作業（麥芽製造）、醱酵作業の三段と製品の包裝作業とに分けられる。

製麥作業　麥芽製造の目的は主として澱粉糖化、酵素ヂアスターゼの創生である。之に要する裝置としては

（一）大麥精選機
（二）大麥浸漬機
（三）發芽裝置
（イ）床式
（ロ）通風式｛函式サラヂン式 トロンメル式
（ハ）炭酸瓦斯浴式—クロップ式
密閉式｛カラント式 シュワーゲン式
開放式 トップ式
（四）炒燥莊置

が用ひられる。

原料大麥は其の種類が甚多いが我が國では「ゴールデンメロン」を主とし「シュバレー」等が用ひられるのは別記の通りである。先づ是等原料大麥を精選機で精選し、小粒や塵埃を除いた後浸漬機に移し、清水を加へて充分に攪ハンし水面に浮遊するものを去り、能く洗滌し之に約二倍の水を注いで浸漬する。浸漬日數は氣溫に依つて異るが約三日間位で、初めの内は二時間内外に換水し、漸次時間を延ばし最後には十二時間内外で換水する。吸水の程度は麥粒を兩指間に挿み尖端を壓して刺戟を覺えず穀皮が容易に剝離する樣になつた時に水を拔いて之を發芽裝置室に送る。發芽裝置には床式、通風式、炭酸瓦斯浴式等あるが、床式は最も原始的で現今はあまり行はれてゐない。炭酸瓦斯浴式は發芽中の物質代謝による損失を抑制する新式である。

我が國で最も廣く採用されてゐるのは通風式のトロンメル（圓筒式）である。之を鐵の圓筒狀をなしたものを橫臥させ定時間（四〇—五〇分）を置き徐々に回轉し麥芽の攫みを解き、一方濕潤な冷却濾過した空氣を送つて溫度を調節する。發芽溫度は五—一七度である一八乃至二四時間で幼根を表し漸時生育し、幼根が麥粒の一倍半位の長さに達し幼芽が麥粒の三分の二位に達した時に發芽を終らせる之には約七日間を要する。

發芽を終つた大麥は所謂綠麥芽で既にヂャスターゼを有してゐる。之を空氣中で乾燥したものを風乾麥芽と稱し、酒精製造等に使用されるが、麥酒用には綠麥芽を炒燥裝置で乾燥した所謂炒燥麥芽を用ふ

麥酒特有の 香味を附與する

それは炒燥麥芽が貯藏に堪へ適宜に粉碎することを得、又物質を含むでゐるからである黑麥酒を造るには炒燥麥芽を更に球型の鐵器に入れ焦熟した着色麥芽を用ひる。然し近頃は其の代りに砂糖を焦したカラメルを用ひることも行はれてゐる。

けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局）十八日（金曜日）

××朝××

○六、三〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
○六、五〇初等滿洲語講座（大連）講師 秩父固太郎
七、一五朝の音樂（大連）
七、四五建國體操
八、〇〇氣象通報（大連）
九、三〇經濟市況（東京）
一〇、〇〇家庭講座（奉天）滿洲の小鳥と小鳥の飼ひ方 水野馨
一〇、二〇料理獻立（大連）
一〇、三〇家庭メモ

××晝××

一〇、四〇經濟市況（大連・新京）
一一、三五經濟市況（大連）
一一、四〇經濟市況（東京）
一一、五九時報（東京）
〇、〇五晝の演藝（奉天）筑前琵琶 臺灣入り 中本旭聖
〇、四〇ニュース（東京・新京）
一、〇〇經濟市況（大連・新京）
三、〇〇經濟市況（大連・新京）
三、四〇經濟市況（東京）
四、〇〇ニュース（東京・新京）
四、三〇經濟市況（大連・新京）

××夜××

五、二〇ニュース（鮮語）演藝（鮮語）
六、〇〇講演 滿洲國の民法公布に當りて 司法部民事司長 青木佐治彦
六、三〇子供の時間（大阪）童謠劇この道 北原白秋作詞 宮原禎次作曲 大阪童謠劇研究會 BKコドモ唱歌隊 大阪ラヂオオーケストラ
六、五〇コドモの新聞（東京）村岡花子
七、〇〇ニュース（東京）ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇琵琶（東京）川中島 吉林錦翁
七、五五清元（東京）道行故鄉の春雨（梅川忠兵衛）淨瑠璃 清元志壽太夫 同 清元榮大夫 三味線 清元榮次郎 上調子 清元壽之輔
八、二〇講談（東京）倉橋傳助 一龍齋貞山
九、〇〇防空思想講座（二）非常時局と民族協和 滿洲國協和會指導部長 古海忠之
九、三〇時報・ニュース・ニュース（東京）氣象通報・番組豫告（新京）
一〇、〇〇（一）獨唱 第三回演藝放送新人募集當選者 原田啓助 一、急げ幌馬車 二、秋の月 三、谷間の灯
（二）詩の朗讀 第三回演藝放送新人募集當選者 鈴木樹一 一、ふるさと 二、夕立 三、絶望
（三）小唄 第三回演藝放送新人募集當選者 唄 伊村初太郎 三味線 田村小延 一、辰巳やよいとこ 二、戀しき人 三、都鳥
一〇、三〇北滿の時間（哈爾濱）

多彩な組曲

新人放送第三夜

（午後十時 本社主催）

●─●─●─●─●─●─●

若々しい情熱に托されて、滿洲伎藝界の情眠を搖り動かすに充分であらう。第一回、二回の新人放送にデビューした人々のその後に於ける果敢な驀進を思へ、廣蕪寥々の斯界に輝しき先驅者たるべき責務と期待を擔ふものは『新人』でなければならぬ。本夜は獨唱と詩の朗讀、小唄の三部曲、新人！綠風とゝもに歌ふ。

原田啓助さんの 獨唱

急げ幌馬車

日暮れ悲しや　荒野は遙か
急げ幌馬車　鈴の音だより
どうせ氣まぐれ　さすらひ者よ
山はたそがれ　旅の空
別れともなく　別れて來たが
心とぼしや　淚がにじむ
野越へ山越へ　何處までつゞく
しるす轍も　片あかり
黑馬は嘶く　吹雪は荒れる
さぞや寒かろ　北山颪
嘶くな嘆くな　いとしの駒よ
なけば淚も　なほいとし

谷間のともしび

たそがれにわが家の灯
窓に映りし時
わが子かへる日祈る
老し母の姿
谷間灯ともし頃
いつも夢に見るは
あの灯ある窓戀し
故鄉のわが家
懷かしき母の待つ
故鄉のわが家

○

原田啓助さんは新京商業の出身である。（寫眞は原田啓助さん）

鈴木樹一さんの 詩の朗讀

鈴木樹一氏は沼津商業學校の出身、第二回新人募集に當選、「物語」を放送したが今回は「詩の朗讀」で、新しい部門に活躍する特異な新人。（寫眞は鈴木樹一さん）

故鄉

私は想ふ
遠い故鄉の夕……
何時の日！
いや恐らく、あゝした感じは
再び私の胸に湧くまい
私は年老いて了つた
しかし……
與へられたら？
あの美しい夢を
あの輝く雲を
薄明の中にまたゝいた星を…
おゝ　私は老いても
魂は美しい昔の通りだ
なつかしい故鄉にただづまい
變らぬ愛に
私の胸に美しい火を點す
おゝ　今
私の胸に星が輝く
雲が彷徨ふ
夕の鐘の音が響く
おゝ　私は追はう何時の日も
遠い想ひ出
故鄉のなつかしい空……

夕立

つい先刻まで晴れて居た山々が
一時に深い灰色の雲で蔽はれて了つた
青色を全く失くして了つた大空に
恐ろしいばかりの雲が東へと飛び去る
嵐？
薄暗い密雲を破つて電光が閃く
宇宙そのもののうめきの樣に
後を追つて雷が鳴りはためく
近イ！
風を孕んだ生ぬるい風が私達のおびえた魂を氣味惡くなつて過ぎる
突如
部屋の中が眞暗くなつた
ばらばらばらつ！
ガラス窓に小石を打ちつける樣な鋭い音
雹？だつ！
ザーッ、ザーッ
大濤の引ける樣な音
豪雨の襲來だ！
窓の外で風がうなる
雷が怒號する
閃光が闇を貫く
縱橫に吹きまくろ風の行方をそのまゝに見せて、橫なぐりに雹混りの豪雨が、屋根に、木に、地面にたたき付けられる

絶望

一旦、瓦の上に落着いたかと思はれる雨は窓にはねかへつて、降り注ぐ雨と交錯して虛空と屋根との境を暗色に蔽はれた天地の間に浮び上らせる
おゝ見よ
自然の示威のもとに
自然の巨大なる壓力の下に
木が、草が、家々の屋根が、窓から覗く人々の顏が、おびえ、恐れ、戰いてゐる
もつと降れ！
もつと吹け！
もつと鳴れ！
そして天地の間に充滿してゐる嘘僞、不正、裏切、恐怖、憎惡を、そして
動物的な愛慾や私の自由を阻んでゐる不當な束縛
それ等總てをお前の偉力で打ち碎け！
雨に濡れんと出で行けり
望みも失せて暗き巷に出で行けり……
傘もなく靴もなし
我は帽子を拂ひ捨てゝ長く伸びたる髮を雨にゆだねむ、雨は半ば死せる身にも溫かゝるべし
否、寧ろ願くはこの衣服をも打ちはらひ
我はこの泥濘の中に橫はらむ
貫け、貫け、柔かき雨よ、
我が胸を貫けよかし
蒼白き顏を打つのみにては足らはず
あゝ　明日の朝こそは我が軀は都の泥濘の中に見出さるべけれ
我は他人の笑ひに依りて傷けらる
されど雨は如何に我を優しく打つかな
貫け、貫け、意地惡く世の人笑ひの如く我を傷けよかし
我はかくて帽もそく、衣も纒はず
巷の泥にうづもれて世の人の踏むにまかすべし

伊村初太郎さん 小唄四曲

三味線＝田村小延さん

伊村初太郎さんは、東京で清元增富美師に就き清元を七年間師事、現在は新京で田村小初師の門に入る。昨年の第二回新人募集にも「小唄」で當選放送した（寫眞は伊村初太郎さん）

辰巳やよいとこ

辰巳やよいとこ素足が歩く羽織やお江戶のほこりもの八幡鐘が鳴るわいな

戀しき人

戀しき人をよいさノ\世の中に今は昔のふしのまにこの君ならでよそほかへたそがれ白む葛飾の月にあかさんひなの宿

都鳥

都鳥ながれにつゞく燈籠のよるノ\風の涼み船波の水清く心すみだのかぎまくら

學藝

雜記

大内隆雄

□

中村光夫が「文學界」の五月號から書き出してゐるフロオベル研究は、仲々に滋味のある文章として味はひつゝ讀めるものであつた。

其處では、フロオベルの生ひ立ちから詳しく語られてゐる。子供の時、田舍から來た女中の口から色々な話を聞いて非常に興味を持つたフロオベルだつたさうである。この話は一寸私には感激的であつた。私たちも子供の時、そのやうな話の語り手を持つてゐたものである。私の場合には祖母などがさうであつた。滿洲に育つ子供たちなど、このやうな環境からは著しく遠いのではあるまいか。文學のための條件はすでにそんな所でも稀薄なのかも知れぬ。

「ボワリイ夫人は私である……」フロオベルはさう書いてゐるといふ。これはまた何といふ强い自信であらう。

□

思ひ出したやうに、本棚からフリーチエの「歐洲文學發達史」を引つ張り出し、半分ほど後の部分から讀み出した浪漫主義からリアリズムへの章節のあたりである。その邊は各國の實際について相當適切に說かれてゐると思つた。時々、私の知らない例證などが出て來る。有名なもの、日本譯の出てゐるものの大部分は讀んで來たつもりであるが私どもの教養も知的なヨーロッパ人よりは大ぶん幅の狹いものであることを知らされざるを得ぬ。

リアリズム興隆の頃を敍べた後、近代に至る部分となるとフリーチエの說明もやゝ不足なやうである。なんとも乾燥してゐるやうに思はれてならなかつた。

□

啄木遺墨展をみた。それをみに來てゐる連中のさまざまのタイプを面白く思つた。

大へん親切な蒐集ではあつたが、啄木の生きた時代の社會情勢と關聯せしめて解說する努力があるべきだつたと思つた。それがなくては啄木の歌の持つ壓力も、ぴつたりと受け取られ得ないであらう。彼の持つた思想のよつて生じた背景が理解されなくては、啄木のために惜しいのである（六、一五）

山村の牧歌

葉山嘉樹

今は、赤穗といふ南信濃の、山村ではあるが、高原地帶に私は住んでゐる。この村へ落ちつくまでは信州と遠州との國境に近い、文字通りの山村に住んでゐた。

そこでは『農民』と云つても、樵夫か杣人か川舟乘りか養蠶農民か又は工事場相手の荷馬車曳きであつたが—は、一日に四度の食事を攝つてゐた。

主要食が稗である爲に、大量を攝つても、三度では榮養が足りないので、疲勞を覺えるらしいのだつた。住民は背が一般に低く、痩せてゐて、肺結核が多かつた。小說に書いた事があるが、土方が鷄に米をやると云ふので、住民たちは呆れたものだつた。

「人間でさへ、死ぬ時位で無ければ食へないものを勿體ない」と云つて、今ゐる村は丁字型にアスファルトの道路が村を剖して、商家が建ち並んで『町』を形造つてゐる。

私は電灯代—それは一ヶ月八十錢だつたが今月決算だと云ふので集金人が八釜しいので友人に金を借りに行つた。

その友人は、大きな家に住んで地方新聞の記者をしてゐるのだつたが憂鬱な顔をして妻君に肩を揉ませてゐた。

「どうも君」とその友人は云つた「農村から通貨が消えてつてしまつたよ」

そこへ、も一人の友人—商人—がやつて來た。

「官吏が增俸するらしいが百姓や町人は叶はん」と云つてこぼし始めた

「仕入は上つたが百姓に金が無いから、今まで通りの値でも商品が賣れない、小賣値を上げでもしやうもんなら、乾干しになつちまふ」

村の商人たちは、例外の極少數を除いては破產離村のドタン場に行つてると云ふ。それを最後まで持ちこたへてゐるものは何か？

曰く、封建的虛榮心！

政治家は、ある程度まで、民衆の中のこの虛榮心に賴ることが出來る。賴つてゐる。

小學校の先生は默つて悲鳴を上げてゐる。

三錢、五錢の學用品代を兒童が「忘れて」來るのである。貧農には三錢どころか一錢でも無い事が多い、だから親も忘れるのだ、ところが、先生は執達吏でも、稅吏でもないまして、可愛い敎へ兒のことだし、家庭の事情も知つてるから立て替るのである。どうかすると、何やかやで、月五圓位立て替になることがある御承知の通り小學敎員は薄給である。東京には、何をして食つてるか分らない人が澤山あるが、山の中にはそれがない、どこでも同じだが、金のある奴は偉さうな顔をしてゐる、だから無いやつまで、持つてゐるさうな顔をしてゐる、山村は危機にある。

詩三篇

松田哲郎

・・・戀を失へる・・・

一、
日暮るゝ囁きに
空ろなる一日を嘆き
艶なく落つる脱け毛に
髮すきては嘆ふ
かくも寂しきものか
戀を失へる心

二、
今は忘れられた
日誌の空白に
書かれた文字、文字が
みんな、失へる戀と
去りゆきし女のなまへ
あゝ、かくも名殘りのやるせなきものか
戀を失へる心

・・・・夜の靜寂に哭く・・・・

ジーンと耳打つ更夜の靜寂に
夜の影法子を凝視める
流れ逝く靜寂の音律
廻轉する地軸の軋音
空ろに旋廻する視間に
過去、過去が
黑く斑點される
生を享けて二十三年
氣紛れな運命に翻弄嘲弄されて
今は、ひからびた海綿のやうに
生に對する執着も
歡樂に醉ひしれる怯悅も
青春を歌ふ若さも失く
希望は凍死し
思想は氷結して
たゞたゞ、愛情に飢えた心が
受の影法子と共に號泣するのです
（一二、六、五）

・・・・蝕まれゆく青春・・・・

私は今、蝕まれゆく肉躰を
心を
ジットみつめてゐる
過去幾年かの
返逆的な遠出の彷徨の途と
汚たなく濁つた人生の泥沼での
多くの苦惨のもがきに
傷ついた躰に、心に
滲みこんだ病魔
まだまだ年若き今
老ひ果て、枯れ果て、なへ果てた者の如く
器官が、細胞が、心が
靜かに音なく足踏む死の豫感に
見苦しく慄き喘いでゐる

×

世間とも、人とも
何等の交渉もない
異國の街の片隅の屋根裏に
昨日も今日も
うづきつゝ蝕まれゆく肉塊に
喘ぎ打つ脈搏を
空ろに聞く
眼を閉づれば
朦として似ぬ父の、母の、
弟の、妹の佛に
闇としてかけ廻る故里
便り絶ちて幾年
あゝ、知らず知らず
今日も亦
惱と、苦痛と焦慮に
屋根低い街角が黑く日暮れゆく

初夏低唱

三井實雄

奉天北陵にて

日盛りの廣野よぎりて北陵の赤松が下に煙草はうまし

みどり濃き老松の上ひろびろと鳶は舞ひをり樂しからまし

鳶のこゑここまで聞ゆ北陵の松の林に風をさまれる

五龍背溫泉にて

田甫道を夕歩けば蛙子の飛び飛ぶせわし避くる間もなく

ひつそりと近づきゆけば蘆々のはたとやまりて蛙の憎くや

湯上りを眠むたく居れば庭隅の茂みに鳴けり山鳩のこゑ

哈爾濱にて

川風に煙草はつかず舟の上に何本もマッチ費しにけり

早瀨をば舟の越したれば徐ろに煙草は吸へり川鳥の聲

松花江の濁れる水にはかなさや赤き夕日は落ちて流るる

啄木展終る

啄木展に出陳すべき遺墨が仲々到着しない。吉田孤羊氏が遙々滿洲くんだりまでやつて來て講演會をやるし、追悼歌會もやるのだが、肝腎の遺墨は大連あたりの倉庫で晝寢をしてゐたらしい▲くさつてゐた啄木會の安藤岩喜氏一月半も經つてからそれでも、四平街からのこのこやつて來た、さあこれから開催だと一人で氣を揉む姿は、薄幸であつた啄木に見せてやりたいと思はせる程であつた▲一日中默つて坐つてゐて、退屈しないかと言へば、貴重品だからやはり責任を感じてねと呟く▲その氏に、三中井の娘さん達が、一寸金魚の帳面を出してチヨクダイ……金魚の帳面を入れた大きな箱を机にしてゐるのである。

學藝消息

・・・・ペン倶樂部代表に久米正雄氏を追加・・・・

日本ペン倶樂部では來る廿一日から四日間パリに開かれる國際ペン倶樂部第十五回大會に日本代表として曩に決定して文藝家有島生馬氏ならびに同盟通信パリ支局長井上勇兩氏のほかに目下渡歐中の小說家久米正雄氏を正式代表に追加することを決定、十五日電報で日本代表團宛通知した

「宮坂三枝」本日休載

・短篇小說懸賞募集・

滿洲の國土に根をおろした文學、この國の特殊性とこゝに織り成されてゐる諸民族の協働を生き生きと寫し出した文學への待望は昂い滿洲文學の創造に努力しつつある本社學藝部では、今回規定を新にし、恒例の短篇小說懸賞募集を行ふが、漸く活發な動きを見せつつある滿洲文學運動に更に一段の拍車をかけるものと信ずる、淸冽の意圖、眞摯の手法によつて、讀者諸氏が新鮮且つ多彩な作品を寄せられんことを熱望する次第である

應募規定

△枚數 二十枚以內（四百字詰）
△期日 六月廿日迄
△發表 七月上旬 本紙學藝欄
△賞金 一等 五圓（一名） 二等 三圓（一名） 三等 二圓（一名）
・當選作品の著作權は本社に屬し、原稿は一切返戻せず
△宛名 新京永樂町四ノ一新京日日新聞社學藝部（封筒表皮に『懸賞小說原稿』と朱書すること）
△選者 本社編輯局同人

それを防ぐ★新しい發見

酒や煙草が衛生上有害であるといふことは常に喧しく言はれて居りますが、酒呑みも煙草喫みも一向に減つて行きません。思ふに長い間の習慣がつもりつもつて、儀禮上、社交上、嗜好上日常生活とは切つても切れぬ關係となつたもので、絶對の禁酒禁煙は、アメリカの禁酒法がつひに撤廢された事實から見ましても不可能でありませう。それよりもアルコールやニコチンの健康に及ぼす害惡を研究して、それを出來るだけ防ぐ方法を講ずる樣にするのが賢明であります。

或るアメリカの學者が、毎日警察の御厄介になる醉拂ひの一人々々から

××尿を××

取つて調べました結果、醉ひの程度と、尿の中のアルコールの量との間に一定の關係があり、更に血液の中に含まれるアルコールの量は、尿のそれと略一致することがわかりました。それによりますと血液一グラムの中に一ミリグラム以下のエチルアルコールを含んでゐる時はほろ醉ひであり、二ミリとなると愉快になり、三ミリで千鳥足、四ミリで笑ひ上戸、泣き上戸怒り上戸の本性を暴露し、五ミリでは前後不覺に醉ひつぶれ、六ミリで意識を失ひ、これ以上アルコール量を含む時は急性中毒で生命の危險を伴ふことであります。

急性中毒まで行かなくとも、血液はアルコールの爲に酸度が強くなれば過酸症を起します。アチドーヂスになりますと全身細胞の働きが非常に弱まりますから疲勞が募り、病氣に對する抵抗力は減退して來ます。胃腸にとつては細胞組織がアチドーヂスの爲に、衰へる上にアルコールが直接に粘膜を刺戟して荒らしますから、二重に障碍を受けることになります。

××結核××

病者の中には、酒は食慾を進め盗汗を抑へ榮養にもなるから用ひてよいと、信じて居る方があります。昔は有名な結核醫で少量の酒を許して居つた例もありますが、それは療養所で醫師が病狀を委しく調べた上で試みる療法の一部分ですから、家庭で誰でも行ふことは慎まねばなりません。眞の食慾はそんな一時的の刺戟で湧き起るものではありませんし、榮養としてなら他にもつと害がなくて而も價値多い物が澤山ある筈であります。

同じ樣な皮相な見方で、煙草も益があると信じて居る人も少くありません。例へば煙草を吸ふと食慾が出る、疲れが直ぐとれる、便秘が癒る、結核がうつらない等、愛煙家にとつては眞に尤もな樣でありますが、醫學上から申しますと幾分か正しい根據があるとは申されません。

強烈な刺戟から 胃腸を防護

ニコチンはアルコールと同じく神經を刺戟し、次に深い麻痺に陥れますから、沈滞した胃腸の働きは一時的に活動した後で、前より以上に疲勞してしまひます。ニコチンは一度胃腸から吸收され、再び粘膜に分泌され、その際激しい刺戟を起し

××粘膜××

は出血を起すこともあり、胃液の分泌を増し、殊に鹽酸の分泌を高めますから、これ又胃酸過多、胃潰瘍、胃弱などを招き易いのであります。又ニコチンの殺菌力も體内においては大した事なく、むしろ咽喉や氣管や肺の粘膜に強い刺戟を與へて抵抗力を弱め、結核菌の乘ずる手掛りを作る害の方がどれだけ大きいか知れません。

更にアルコールやニコチンは血液に混つて全身を環りますから永年の間には循環系統の心臓や血管を痛め、血壓昂進や動脈硬化を誘ひ、胃臓や神經にも害を及ぼします。從つて、酒と煙草と兩方嗜まれる方など特にそれらの害を防ぐ方法を講じらるべきでありますが、この意味でお奬めしたいのは若素(わかもと)の常用であります。

この藥は有りふれた胃腸藥或は榮養劑とは趣きを異にし、主成分はヘーフェ菌といふ微生物で、ヘーフェ菌には強力な細胞原形質賦活作用があつて、最近では血液の酸性化を防ぐ成分のあることも發見されて居ります。

それで若素(わかもと)を服用されますとアチドーヂスの爲に起る諸臓器官の衰弱が防がれますし、殊に胃腸に對しては十數種の酵素や助酵素が

××補給××

されますから、損傷した粘膜細胞は實質的に立直り、消化、吸收、排泄等の働きが整ひ、胃酸過多症、胃潰瘍、胃カタル、胃弱等も正しい恢復に向ひ、便通も自然につき、食慾が腹の底から湧き起る樣になります。

その上新陳代謝が盛んになつて體内のアルコールや毒素の排泄も促され惡醉や宿醉を起しません。血液を淨化するヌクレイン、ビタミン、ホルモン樣物質等の榮養も豐富で、血壓亢進や動脈硬化を防ぐ成分も證明されて居りますから酒や煙草を嗜まれる方が前記の樣な害を防がれる爲には若素(わかもと)は各方面から綜合的に効果を及ぼす藥であります。

この若素(わかもと)は東京芝公園、わかもと本舗榮養と育兒の會(振替東京一七〇〇番)から三百錠入、二七〇瓦入、千錠入粉末九〇瓦入、二七〇瓦入等が一日分僅々五六錢(小兒には二三錢)の廉價で發賣されてゐます。尚滿洲國、中華民國の各地藥店でも取次販賣してをります。

景品付・賣出し中

六月一日より滿洲國各地藥店にて若素(わかもと)景品付大賣出し中

一等三十圓(商品券)

以下空くじなし

若素(わかもと)お買求めの際は必ず藥店より「景品抽籤券」と「若素手帳」を御請求下さい。

體驗を語る　商用で酒呑みと交際して

(大阪)曾根庸夫

私は元來下戸で猪口で一二杯の酒でも直ぐ眞赤になつて、その座に堪へぬ位弱いのでありましたが、昭和八年商用で滿洲の熱河に參りました時滯在した友人の家が料理屋で、主人は朝から一杯やり食事と一緒に飲む關係上、つい一杯二杯と強ひられました。御存知の通り滿洲の冬は零下十餘度は常の事で外出が困難なため一日中戸内で暮らすものですから、朝夕飲酒が續き胃腸をこわして閉口致しました。ふと「錠劑わかもと」を試しましたが、非常に私に合ふ樣に思はれましたので、商賣上の送迎會や交際上の宴會に出る度毎に、袂に「錠劑わかもと」をしのばせて十粒位づゝ服んで知らぬ顔をしてゐたのです。友人は下戸の私が長時間の宴會にも平氣でつき合つてゐるのに驚きました。胃腸の具合が宜敷いから夜はよく眠れ、二ヶ月後には顔の艶もよく、だん〳〵肥えて來ました。私は既に初老の域に達して居りますが、「錠劑わかもと」服用後の健康は三十代に比較して衰へたとも思はぬ位で、人は私を見て十位若く見えますと云はれる時が度々あります。

強くなりたい

中島菊夫(繪並文)

1 力の強くなりたい方は
ぼくもちからがつよくなりたい

2 オヤ とつちだ

3 どこまでゆくのかな

4 くすり
錠劑わかもと
のみなさい
あつ さうか「錠劑わかもと」買つて行かう

大阪堂ビル割烹學院校長・辻徳光先生(案)

鷄肉の赤玉ポートワイン寄せ

材料と分量(六人前)鷄肉六十匁・玉葱五十匁・罐詰の筍三十匁・茹いた人參十匁・バター五匁・塩・胡椒・味の素・淡口醬油各少々・赤玉ポートワイン五勺・スープ三合・ゼラチン十三枚・マヨネーズソース三勺・キャベツ・レタース・パセリ・ラディシ

調理法　鷄肉は一口位の小切りにし、筍、人參、玉葱を適宜小切りにしたものと共にバターで炒りし、塩、胡椒、味の素にて味を付け、少量の醬油と赤玉ポートワインを加へ、更にスープを入れて味加減を調べ、その中にゼラチン(水に浸して置いて柔くしたもの)十枚を加へ能く煮溶し、味を見て後適宜の器物に流し込んで冷し固め器物から取出しておきます。次に殘りのゼラチンを一合程のスープで煮溶し能く冷して後マヨネーズソースの中に徐々に交ぜどろりと溶伸し、先の寄せ固めた上部一面に掛け、スグ冷し固め、後、キャベツの糸切りやレタースをお皿に敷きその上に盛り入れ、ラディシやパセリをあしらつて進めます。(寫眞右上)

豚肉の赤玉ポートワイン炒り

材料と分量(六人前)豚肉の小切百廿匁・バター五匁・塩・胡椒・味の素各適宜・赤玉ポートワイン五勺・茹きキャベツ百廿匁・紅生姜・パセリ各少々

調理法　豚肉の小切りをバターの煮溶した中でザッと炒り、塩、胡椒、味の素、赤玉ポートワイン等を振掛け強火で炒り、赤玉ポートワインがよく含まれて美味しくなつたとき取出し、お皿に小高く盛り入れ、次に茹きキャベツに塩、胡椒、味の素にて味をつけ、二三寸角に切り四五枚重ね、其上に紅生姜を薄平たく切つてのせ、尚その上に殘りのキャベツの細切りをおいて四五枚のキャベツで丸く包み込み、上部に十字に庖丁の切り目を入れ花の如く形を作つて、前のものと共に盛り入れ、適宜パセリをあしらつて後、熱い間に進めます。このお料理は豚肉を最も輕く美味しく頂けるのが特長です。(寫眞左上)

お魚の赤玉ポートワイン燒き

材料と分量(六人前)魚「にべ鯛」百八十匁・塩・胡椒・味の素各適宜・赤玉ポートワイン五勺・バター五匁・キャベツ九十匁・細い胡瓜二本

調理法　魚は一人前三十匁位づつの切身にし、塩、胡椒、味の素を振りかけ暫くおき、塩のよく廻つたとき赤玉ポートワインの中に浸して數時間おき、赤玉ポートワインが充分に含まれた時フライパンにバターを少し煮溶しその中に魚の皮の方を上にして入れ、お皿の樣なもので蓋をして蒸燒きにし、後取出してお皿に盛り分け、次にキャベツはサッと蒸し茹きして、塩、胡椒、味の素を振りかけて後、細く固く卷いて小口から一寸程づつに切つて置き、次に胡瓜は一寸程の長さに切つたうへ從布目に深く切り目を入れ、輕く塩でもんで後、水氣を去り味の素と胡椒を振りかけてから菊花の如く形を整へて先の魚とキャベツと共に盛り合せて進めます。(寫眞右下)

豚肉と筍の鳴門卷き

材料と分量(六人前)豚肉の挽肉七十匁・塩・胡椒・味の素・砂糖・淡口醬油各少々・メリケン粉十五匁・卵一個・赤玉ポートワイン五勺・罐詰の筍五十匁・絹さや豌豆三十枚・キャベツの芯・パセリ各少々・煮出し汁

調理法　豚肉の挽肉を摺り鉢に入れ、塩、胡椒、味の素、砂糖、醬油と、メリケン粉十匁とを加へて充分に摺り潰し之に卵と赤玉ポートワインを入れて徐々に摺りのばして置きます。次に筍は約二寸位の長さに切り、卷紙をもどく樣に薄くかつら剝きにして煮出し汁に入れ、砂糖、塩、淡口醬油にて輕く淡味をつけて後、爼の上に靜かに取り出し廣げて汁氣を拭き取り、兩面にメリケン粉を薄くつけ、さきの味つけ肉を薄くぬりつけ、小口より固く鳴門卷(うづ卷)にして後、細い紐でくゝつて再び煮出し汁に加へ、砂糖、塩、醬油にて味をつけ、よく火の通つた所で取出し、紐を取去り小口から切つてお皿に盛り入れ絹さや豌豆の味つけしたものと、新キャベツの芯の所を軟かく煮たものと、パセリとを共に盛り合せて進めます。(寫眞左下)

戰機刻々迫る京吉マラソン

榮冠競ふ七チーム

午前八時吉林出發

コース百廿粁、決勝新京神社

きのふ最後の打合終る

五族親善協和の榮ある歴史に躍く京吉大マラソンは愈よ二十日決行されることになり、これが最後の打合せ會が十七日午後四時半より記念公會堂に於て行はれた、審判役員卅五名出席、當日の恙なき進行のために種々協議打合せをなし午後九時散會したが、當日は參加七チーム揃つて午前八時吉林驛前をスタートし城内を拔け高等師範前から京吉國道を疾驅し一路新京に入り南關から北大街、日本橋通り、驛前を經て中央通りに出で新京神社前に至る百二十キロの大競走で新京、吉林、奉天省、奉天市、哈爾濱、錦州から選ばれた日滿人混成チーム八十余名の選手が日頃鍛えた鐵脚で大地を蹴つて驀進し名譽ある優勝旗を獲得せんとの大熱戰は空前の壯擧として全滿の人氣を集めてゐる、なほ競技方法その他左の通り【寫眞は打合せ會(上)】

△チーム　各省市日滿人混成チーム　一チーム十名
△距離　百二十キロを十區とす
△出發　吉林驛前廣場(午前八時)
△決勝　新京神社前
△競技方法
(イ)新京吉林全走路百二十粁を十區に分割す
(ロ)一チーム十人を以て編成し一人一區を走るものとす
一走者は一區域以上を走ることを得ず
(ハ)走者は次走者に引繼線に於て襷を渡すものとす且襷は必ず手渡すべきものにして是を投げ又は落して次走者に拾はしむべからず
(ニ)襷は競走全コースを通じて持ち運ばざるべからず
(ホ)走者が中途にて故障を生じ續行不可能の場合には補欠を以て代走せしむることを得失格前の記錄はこれを認む
(ヘ)四區迄の選手は前日吉林に宿泊するものとす
▽賞品
優勝チーム　優勝旗、二等チーム　大カップ、三等チーム　カップ、各區間記錄賞

十九日午後三時から記念公會堂で評議會並びに總會を開催引續いて建國功勞證書、役員及び會員表彰狀の授與式を擧行する

至急電話申込み三百件突破

去る七日受附けを開始した中央電話局の新京市内に於ける至急加設電話申込は十六日を以て締切つたがこの十日間の申込數は實に三百六十六件に上り、昨年度の二百八十八件に比して飛躍的増加を示しこの數字は依然たる土建界の活況と膨湃たる軍需インフレを如實に裏書きしたものと見られてゐる、約一週間後内容審査の上受理を決定するが決定方法は内容檢討によるか或ひは抽籤方法によるか未定であるが受理決定次第架設に着手する筈である、なほ申込數を日滿人に分別すると日人七に對し滿洲人三の割合であつた

衛生展でクレオソート贈呈

本社後援の衛生展覽會は愈よ十八日より開催されることとなり不良飲物の見本が續々と到着新京署衛生係では、これが整理に忙殺されてゐるが更に景氣を副へるため當日の參觀者三百名に對し夏の防腐劑クレオソートを先着順に進呈し景氣を副へる事となつてゐる

軍犬實演と講演

滿洲軍用犬協會新京支部では十八日午前十時二十分から西廣場小學校で兒童のため軍犬訓練實演と講演を行ひ午後二時から山吹町バス停留場東隣空地で國婦白菊町分會のため訓練實演と軍犬講演を行ひ軍用犬の認識を深めることゝなつた

文化倶樂部

新京文化倶樂部六月第二次例會は十七日午後七時から大新京日報社會議室で開催した

女子十三チーム試合組合せ決る

きのふ排球大會主將會議

爽涼の初夏、本社が國都女子スポーツ界に贈る快ヒット—第五回全新京排球選手權大會女子の部は十七日を以て參加申込を締切つたが、排球技の全面的普及を如實に物語る如く、申込チームは昨年より更に四チームを增して十有三チームに達し、文字通り國都女子排球界を總動員することゝなつた、本社では直ちに同日午後四時から本社樓上會議室で各チーム代表の參集を請ひ主將會議を行ひ、組合せその他を左の通り決定、大會はいよ〳〵二十日午前八時半から敷島高女校庭に於て華々しく擧行せられることゝなつた　なほ本大會は國都排球競技シーズンのトップを飾るものとして將來とも益々權威あるものたらしむ可く本大會審判委員會によつて大會規約を決定し、來年度からはB組の優勝者をもつてA組に繰上げ、A組の最下位者をB組に繰下げよつて全面的排球技の向上發展を期することゝなつた

▲Aクラス(リーグ戰)
新京小學校女教員團—中央銀行
中央銀行—敷島高女A
敷島高女A—新京小學校女教員團

▲Bクラス(トーナメント)
第一回戰
電業—敷島高女C
總務廳—電々
第二回戰(不戰一勝者)
保安區—電業、高女Aの勝者
室町小學校—滿鐵新京事務局
高等科—青年學校
敷島高女B—女子部
民政部—總務廳、電々の勝者

試合は晴雨に拘はらず擧行されるにつき、出場者は當日午前八時半までに集合のこと、遲刻十五分以上の場合は棄權と見做す【寫眞は主將會場(下)】

鄕軍聯合分會あす總會開催

在鄕軍人會新京聯合分會ではいよ〳〵二十日午前八時半か

防空講座(2)

爆撃機の威力

戰慄すべき空襲の慘禍

二、歐洲大戰に於ける獨軍の空襲

一九一五年五月卅一日歐洲大戰の第二年目である、ロンドンは春光麗らかに晴れ渡り市民は戰禍の血醒さゝへ忘れてゐたのであつたが東の空に一點小鳥のやうな黑影が現はれたと見る間に、それは正しく敵國ドイツのツエッペリンであつた、老幼婦女は無論のこと軍人も青年もこの突如として降つて湧いた空の敵に驚愕狂奔文字通り肝をつぶして了つた、敵來る、空より來る！爾來ロンドンがはじめて空襲の洗禮を受けてから獨空軍の猛襲はますますその度を加へ次表にみる如く聯合國側へ猛打を浴せてゐる。

獨逸からのパリ空襲　三二回
同死傷合計　八〇〇餘名
同じくロンドン空襲　一〇四回
同死傷者合計約五〇〇〇名

これが國境近い所になると更に多くなつてゐる　フランスのダンケルク市は百七十七回の爆撃を受け市民は殆ど逃げ出し全市は焦土と化した有樣であり、またドイツの諸都市は聯合軍から實に六百七十五回の空襲を受けたといはれてゐる、すなはち

一九一五年　五一回(中七回夜間)
一九一六年　九六回(中七五回夜間)
一九一七年　一七五回(中一三〇回夜間)
一九一八年　三五三回(中二三五回夜間)
合計　六七五回
※一九一八年は十ケ月の計算

であるから一日一回以上非戰鬪員に空襲が加へられたのである、だがこれ等の空襲回數に比して死傷者が比較的少なかつたのは當時における爆彈の威力が今日の如く發達してゐなかつたのと又歐洲の建築物が防空防火に適し地下室、地下鐵道の避難所があつたのであるが、しかし當時の市民がこの空襲によつて受けた精神的打擊は頗る甚大であつた

三、爆撃機の脅威

世界大戰當時は今回の樣に大型の爆撃機がなかつたから爆彈の不足は飛行機で補ひ、從つて多數の飛行機を一時に使用しなければならなかつた　今日の爆撃機には重爆、輕爆の二種類があるが、主として遠距離空襲には重爆が使用される、これは通常一噸大爆彈を搭載して千五百キロ内外(三、四百里)の行動半徑を有してゐる。

重爆撃機は一般に多量の爆彈を積む關係上行動が稍々遲鈍であるから多くは白晝を避け、主として夜間に行動するからその發見、防衞が困難で從つて爆撃の怖れも多い、殊に最近では速力の速い戰鬪機に途中で射落されるのを防ぐために發動機に著しい進步を來し、また一つの機體に幾組もの發動機を裝置して一層速度を增加してゐるから益々その防衞が困難になつて來る。

最近露國が極東に集中した飛行機は約四百臺の中、超重爆が十臺あり、塔載量三噸乃至七噸、二千五百キロを一氣に翔破し得るものがあるといはれてゐる、かうして見るとわが滿洲國はいふまでもなく臺灣を除く日本全土は完全にその空襲圈内にあることゝなり、東京—ウラジオ間、ウラジオ—新京間の如きは悠々と往復し得るわけである。

四、投下爆彈の種類とその威力

歐洲大戰當時は、都市の空襲は主として破壞爆撃であつて、その爆撃法も都市一面に漫然と爆彈を撒布したのであつた、今日では投下爆彈の種類も增し、爆彈の命中率も良好になつてをり、都市の要點に對して殊に多數の爆彈を集中投下することが出來る大戰中の聯合軍の平均爆彈命中率は大戰當初一九一五年には七三%であつたが、休戰前の一九一八年には二七%に下つてゐる。

現在では普通目標に對しては六十%、船舶に對しては二十%といはれてゐる。

都市爆撃に當つては、その目標となるものは政治ならびに警備官衙、通信機關、水源地、發電所、軍需工場、橋梁交通の要點等であつてそれによつて都市を無秩序の狀態に陷らせあるひは通信線の杜絶によつて流言ヒ語を生ぜしめ人心に不安を與へるのであるしかも今日では飛行機の搭載量の增加と共に二噸の爆彈すら出來てゐるのだからその威力は想像にかたくはない【カットは雲海を衝いて飛翔する米陸軍爆擊機隊】

"日本人此處にあり！"

鐵鎖を翳し絶叫

匪手脫出の三影氏生還談

去る一月二十日金融合作社員募集の途反滿抗日を驕す悪辣なる匪賊に拉致された原籍北海道忍路郡鹽谷村、三江省富錦縣金融合作社理事三影彥治氏(三八)は酷寒四十餘度の人跡未踏の密林地で死線を彷徨され、十七日午後九時三十五分着列車で無事歸京した、驛頭には銀行科長伊藤博氏、長春縣合作社理事、合作社聯合會員一同に迎へられて[illegible]期せずしてホームに降りた三影氏を抱擁して迎へるもの涙迎へられるもの涙で劇的シーンを演じた、北海ホテルに落ちついた三影氏は感激に咽びつゝ四ケ月の被拉致生活を次の如く語る

最後の覺悟はいたしてゐましたが、こうして再び諸君と再會の出來たのも一つは神佛の加護と、一つは日本軍(石田部隊、武藤遊擊隊)のお陰と深く感謝いたしてゐます、一月廿日午前十時ごろでしたトラックでかへる途中(同乘者は通譯滿人、國際社員滿人、運轉手滿人)突如左側から現はれた匪賊八十餘名(匪賊は三段構へして三ヶ所に伏在)が發砲し遂ひに拉致された、大きな鐵鎖を首に結びつけて南方へ南方へと追ひ込まれたのだが、五日目にはもうこゝで銃殺されるものと諦めたが別に殺そうともしなかつた、日が經つにつれて自分も無遠慮に我儘を言へば、奴等も此を聞き入れて馬に乘せたり憩んだりして毎日方向をかへて密林地を徘徊してゐた二ヶ月は食事も饅頭、大米高粱など副食物も肉に野菜を澤山喫れたが、後二ヶ月は食ひ物も粗末になつた、日を逐ふにつれて拉致されたものが加はつて五十四名になつたが日本軍の追手が近寄つたころ十七名を釋放しその後續々と逃げる者もあつて結局七名が殘つた、いよ〳〵救出された五月卅日午前八時ごろから日本軍が近づいたのでダンダン南方へ行動し始めた、十時ごろこちらは知らなかつたが日本軍の方は匪賊の群を發見してバラバラと機關銃を發砲した最後、匪賊は馬三十頭持つてゐたが乘る隙もなくバラバラに逃げ出した、この時胸に思ひついたのはこの際自分一人日本軍に近づいては却つて日本軍の彈にあたる恐があるから匪賊と一緒に密林地へ逃げ込んで時機をみて日本軍に近づいたがよいと思つたので十分間は匪賊と一緒に逃げたそれがまた匪賊に信用されて何も手出しもしなくなつたそうこうしてゐると日本軍が五十メートル位に近づいたので大聲を張り上げて「日本人です」と太い鐵の鎖を右手に高く振り翳して漸く助けて貰つた、日本兵を見たとたんに安心して倒れそうになつたが、隊長から匪賊の山塞を案內せよと言はれて、責任を感じ再び氣を持ち直して元氣になりました

最後に氏は聲を高くして語る

死は覺悟し、斯樣な境地に陷つた時にまづ妻などすぐ諦めます、しかるに忠孝を道德の基としてゐる我々日本人には親を諦めることは出來ません、それもこれまでに親孝行一つしてゐない自分には特にそうでした、次に匪賊に對する態度はやつきになつて反抗心を起すのは考へものと思ふ

なほ同氏は小樽中學を卒業して北海道大學農科を卒へ金融合作社に入つた農學士である(寫眞は新京驛に還つて友人に迎へられた三影氏×印)

音樂映畫會　十九、廿日西廣場倶樂部開催

滿鐵西廣場倶樂部では會社創立三十周年記念と發聲映寫機新設記念として十九日、二十日兩日正午から音樂映畫佛國トビス超特作『別れの曲』英國BTP超特作『花咲く頃』を十錢で公開する事となつた

優良兒表彰式

第八回乳幼兒審査會で入賞した、最優良兒六名、優良兒十一名、准優良兒三十七名の表彰式は十七日午後一時半から滿鐵西廣場社員クラブで擧行、田中審査會長から表彰狀並びに記念品が授與され、田中(貢)審査委員長から審査報告あり、續いて來賓明日八島小學校長の祝辭が述べられ同二時半終了、一同記念撮影をなした

優良兒表彰式不參加者へ

十七日午後滿鐵西廣場クラブで擧行された優良兒の表彰式に出席しなかつた特別市崇知胡同百四號內山豪さん、特別市金輝路三百三號小松仁さんのお母さん方は表彰狀並びに記念品を貰ひに滿鐵事務局社會係まで來られたいと

內藤主任出張

滿鐵新京事務局庶務課資料係主任內藤一男氏は本社に於ける資料主任會議出席のため十七日午後九時四十五分の列車で大連に出張二十三日頃歸任の豫定

大正寺の觀音會

市内曙町大正寺では十八日が觀音會に當るので午後一時から法要ならびに說教がある

プレンソーダ

新京署保安主任の永田さんこの間風邪をお召しになつた、原因は奧さんが歸つて來たため▲二三日前から今度は腹下りをやつてゐるがこれも奧さんが來たためであると、意味深な病氣ではある▲なんぼ久し振りでもあんまり寢冷へさせない樣に奧さんにお願ひする、美男子として新京署一の定評ある永田さん正に內外多事ですネ▲どうぞ夏痩せしない樣に

第五回決算公告

貸借對照表　昭和十二年五月卅一日現在

借方	
投資	二、五〇〇、〇〇〇円〇〇
什器	八、四一七・九〇
公司勘定	三三六、二九〇・八五
預金現金	二六八、六〇六・四五
假拂金	一八四・九三
未收入金	一、九四〇・六六
設立費	三三、六八二・六〇
創業勘定	三五、四三六・二八
未拂込資本金	九、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
合計	一二、一八四、五五九・六七

貸方	
支拂手形	一八四、五五九・六七
資本金	一二、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
合計	一二、一八四、五五九・六七

昭和十二年[illegible]　[illegible]株式會社

追而監査役[illegible]改選の結果[illegible]砧之助氏再選に付[illegible]川

戀 髑髏組

(映畫化 上演) 林杢兵衛　金子士郎畫

(百二十四)

未練 (三)

「さうか、若え身そらだ、たまにやア宿場女郎を相方に、茶屋酒の香を嗅ぐも気散じでよからう。いや、駕籠の用ぢやなくて、お前ンちに一寸ばかり訊きてえ事があつてなア」

茂十の顔色がやはらいだ。

「へえ、それやアまた、どんなことで御座んした？」

勘太が、故意と解せない——と云つた顔つきで、空々しく訊き返した。

(さては、例の一件だな)

とは、心で充分に察してゐながら——。

「きのふ、如月から、お前ンちが乗せて出たあの男の事だ」

「あゝ、あの息子の出先を探し廻つてゐた御隠居のことで御座んすか」

「さうだ、ありやア事實、本郷の栗茶屋、宇治殿の隠居だつたのか？」

「さア、どうとも判りやせんねえ、今、改めて親分からさう仰有られて見ると、どうも少し變な老爺で御座んしたよ」

「あれからお前ンちは、宇治殿まで送つたんぢやないのか？」

「いゝえ、あつし共もそのつもりで困りやした。ところが、途中から模様變へになりやしてね、何んでも小川町邊で御座んした。此處で降ろして呉れろと云ふものですから……」

「其處で降ろした——と云ふのか？」

「へえ、左様で……」

「小川町と云へば神田だぞ」

「左様で御座んす。その途で立ち寄るところがあるから、もう廻つてもいゝと云ひますので……」

「それから、その老爺はどうした？」

「それッ切り、何處へ行きやしたか、あつし共にも判りやせん」

「宇治殿へ行つて見たらうなア」

「いゝえ、駄賃はちゃんと貰えやしたし、別に行く用もありやせんので、そのまゝですが……」

「行かない？ それでもお前先刻、本郷からの廻り途、特異な客を乗ッけて品川迄——と云つたが、何しに本郷まで行つたんだ？ 小川町なら神田で、矢の倉へ廻るのだつて何も本郷まで遠廻りをする要はなし、それから直ぐお客を拾つたにしても、品川へ行くのなら別に本郷へ掛からねえでもいゝ譯だが、おかしいぢやねえか？」

勘コロ駕籠屋の片言半句も聞き洩らしてゐない茂十の問ひに、強石口上手の勘太と小六も、グーッと詰つて目を白黒させてゐる。

「いつもの探索心から、行つて見る気になつて出掛けたんだらう？」

「ヘッ、ヘッ、ヘッ御冗談ばつかり……」

「いや、冗談ぢやアねえ、さ、これから一番、大急ぎでやつてくれ」

「どちらへ？ で御座んす親分……」

「知れてるぢやねえか、宇治殿だ」

「へえ……」

「どうしたんだ、何を驚いてゐる。早く駕籠の支度をするんだ」

「それぢゃ、矢ッ張りあの老爺が怪しかつたんで御座んすねえ」

「さうだ、てつきり彼奴を髑髏組の首領と睨んだのだ。急ぐんだぞ」

「よう御座んす」

二人は、最早、髑髏組の運命もこれまでだ——と観念した。

(今更どうにもならない。えゝままよ、行くところまで行つて、自分達の身の處置を決するんだ)

と、覚悟して、一か八か、捨鉢気分で茂十を駕籠へ乗せた。